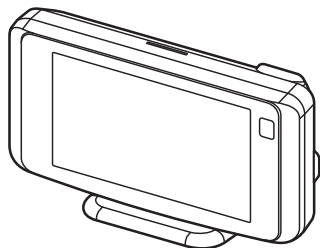


ワンボディタイプ
レーザー式オービス対応 GPS セーフティレーダー

AR-49LA

取扱説明書

この度は、弊社製品をご購入いただきまして、
まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、本書をよくお読みになり、
本機を正しくお使いください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに
大切に保管してください。
本機は、安全運転を促進する目的で製造販売し
ております。
速度の出すぎに注意して走行してください。
また、緊急車両が接近した場合には速やかに道
をお譲りください。



はじめに	
安全上の注意	4
使用上の注意	5
相互通信対応ドライブレコーダーとの接続	8
付属品の確認	10
各部の名称と機能	12

取り付け	
本体の取り付け方	14
電源の取り方	16
リモコンの取り付け方	17
microSDカードの使用方法	18

基本操作	
基本的な操作方法	19

画面の説明	
待受画面の見方	21
待受画面のカスタマイズ機能	28
警告動作について	38
警告案内画面の見方	40
各種GPS警告案内例	41
警告案内の種類と内容	43

各種設定	
各種設定の変更	51

もっと使いこなす	
レーザー受信機能	74
GPSを利用した機能	75
ユーザーセレクト機能	88
音の設定	92
その他の機能	93
外部入力（モニター、ドライブレコーダー） を利用した機能	97
OBD II を利用した機能	100
MyCellstar	103

困ったときは	
故障かな？と思ったら	107

アフターサービス	
その他	109
アフターサービスについて	111



もくじ

はじめに	
安全上の注意	4
使用上の注意	5
相互通信対応ドライブレコーダーとの接続	8
相互通信機能について	8
取り付けイメージ	8
準備	8
ドライブレコーダーとの接続	9
付属品の確認	10
付属品	10
オプション品	11
レーザー受信機	11
各部の名称と機能	12
本体	12
リモコン	13
取り付け	
本体の取り付け方	14
マウントベースを使って 取り付けの場合	14
電源の取り方	16
アクセサリソケットから電源を取る場合	16
配線処理	16
ヒューズが切れた場合	16
リモコンの取り付け方	17
リモコン用電池の装着方法	17
リモコンの取り付け方法	17
microSDカードの使用法	18
microSDカードの挿入	18
microSDカードの取り出し	18
基本操作	
基本的な操作方法	19
電源を入れる	19
オープニング画面について	19
電源を切る	19
リモコンの操作	20
音量の調整	20
設定モードの切りかえ（モードセレクト）	20
画面の説明	
待受画面の見方	21
待受画面の変更	22
待受画面の種類	22
待受画面のカスタマイズ機能	28
文字盤の種類	28
待受背景の変更	28
カスタム可能な項目の変更	29
項目の変更方法	29
チェンジ設定の変更方法	29
待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/ データリセット条件一覧	30
警告動作について	38
インテリジェント安全運転評価機能	38
インテリジェント安全運転評価システムの 赤評価（警告）判断条件一覧	39
警告案内画面の見方	40
各種GPS警告案内例	41
速度取締機などの警告動作	41
警告案内の種類と内容	43
GPS警告	44
GPS案内	46
各種無線警告	48
レーザー警告	50
レーダー警告	50
各種設定	
各種設定の変更	51
待受画面 設定一覧	52
基本 設定一覧	54
警告 設定一覧	56
安全運転 設定一覧	60
OBD II 設定一覧	64
画像認識	64
外部入力（モニター）	64
マニュアルモード 設定一覧	66
もっと使いこなす	
レーザー受信機能	74
レーザー受信について	74
GPSを利用した機能	75
GPS測位について	75
GPS警告ポイントの消去	75
GPS警告ポイントの消去方法	75
GPS警告ポイント消去機能のリセット	75
ユーザーメモリセレクト	76
ユーザーメモリの記録	76
ユーザーメモリの個別消去	76
ユーザーメモリの全消去	76
レーダーキャンセルエリア	77
レーダーキャンセルエリアの記録	77
レーダーキャンセルエリアの確認	77
レーダーキャンセルエリアの個別消去	77

レーザーキャンセルエリアの全消去	77
レーザーキャンセルエリア	78
レーザーキャンセルエリアの記録	78
レーザーキャンセルエリアの確認	78
レーザーキャンセルエリアの個別消去	78
レーザーキャンセルエリアの全消去	78
GPSスポット追加機能	79
GPSスポットの追加	79
GPSスポットの全消去	79
各種データのバージョン確認	80
走行ログの記録と転送	80
走行ログの記録を開始	80
走行ログをmicroSDカードに転送	80
速度取締機回避アナウンス	81
速度取締機制限速度超過警告	81
通過速度履歴確認機能	81
取締機前下り坂警告	82
一時停止表示機能	82
逆走警告機能	83
逆走警告の設定	83
停車時警告キャンセル機能	83
高速道ガソリンスタンド価格案内機能	83
高速道逆走注意エリア	83
GPSデータ更新	84
公開交通取締情報表示機能	84
公開交通取締情報表示の設定	84
リマインダー機能	85
リマインダーの設定	85
災害・危機管理通報機能	86
災害・危機管理通報設定	87
災害・危機管理通報音	87
ユーザーセレクト機能	88
ユーザーセレクト機能について	88
待受背景インポート	88
文字盤の変更	89
マップモードの変更	89
地図の縮尺の切りかえ	89
マップカラーの変更	90
自車アイコンの変更	90
取締機アイコンの変更	90
警告音の変更	91
操作音の変更	91
アナウンス設定	91
音の設定	92
警告音のミュート	92
マナーモード	92
その他の機能	93
スキップメモリ	93
スキップメモリの設定	93
スキップメモリの全消去	93

ワンスキップ	93
テロップ設定	93
ロード自動選択一時切りかえ	94
反則金データベース表示機能	94
本体の初期化	94
ディマラー機能	94
オートトーンダウン機能	95
レシーバーオートミュート機能	95
本体ソフトウェアの情報	95
グラデーション警告	95
LEDイルミネーションランプについて	96
LEDイルミ色の設定	96
LEDイルミ点灯設定	96
取扱説明書QRコード表示	96
外部入力 (モニター、ドライブレコーダー) を利用した機能	97
外部入力について	97
外部入力機器の接続方法	97
外部入力 (モニター、ドライブレコーダー) の設定	97
カメラの取り付け推奨位置について	97
ドライブレコーダー連携について	98
カメラの映像を使った警告案内について	98
スカウター表示 (画像認識) について	99
OBD II を利用した機能	100
OBD II について	100
OBD II の接続方法	100
車両メーカーの設定	101
簡易故障診断の設定/実行	101
満タン燃費補正	102
燃費補正の方法	102
MyCellstar	103
MyCellstar について	103
パソコンとスマートフォンで本体の設定	104
困ったときは	
故障かな?と思ったら	107
アフターサービス	
その他	109
各種規定について	109
仕様・定格	110
新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い	110
アフターサービスなどについて	111
修理に関して	111
GPSデータとリアルCGの更新について	112
フルマップデータの更新について	112
修理受付票	113

はじめに

取り付け

基本操作

画面の説明

各種設定

もつと
使いこなす




困ったときは

アフター
サービス




安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明していきます。








- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 * 物的損害とは、車両・家屋・家財などに関わる拡大損害を示します。






- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

-  この表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。
-  この表示は、気をつけていただきたい「注意」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。








危険

-  本機は DC12V/24V 専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。
-  走行中に本機の操作や画面の注視をしないでください。
 - * 交通事故の原因となります。
-  万一、故障した場合は、直ちに使用を中止してください。
 - * そのまま使用しますと火災や感電の原因となります。
-  医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
 - * ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与えるおそれがあります。
-  水につけたり、水をかけたり、また、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
 - * 火災や感電、故障の原因となります。
-  煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態のままでは使用しないでください。
 - * 発火して火災の原因となります。
-  改造車両には使用しないでください。

警告

-  運転や視界の妨げにならない場所、または自動車の機能（ブレーキ、ハンドルなど）の妨げにならない場所に取り付けてください。
 - * 誤った取り付けは交通事故の原因となります。
-  エアバッグの近くに取り付けたり配線したりしないでください。
 - * 万一エアバッグが作動したとき、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。
-  電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
 - * 感電やショートによる発火の原因となります。
-  本機は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。
 - * 発熱、火災、ケガの原因となります。
-  ぬれた手でプラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
 - * 火災や感電、故障の原因となります。

注意

-  気温の低いところから高いところへ本機を移した場合、本機内に結露が生じることがあります。
 - * 結露したまま使用すると故障や発熱の原因となります。使用しないでください。
-  穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
 - * 感電や故障の原因となります。
-  本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
-  夏の炎天下、真冬の駐車、湿度が高い場所ではできるだけ本機を取りはずしてください。
 - * 性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。
-  一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本機が鳴り続ける場合があります。
-  本機を取り付けている、いないの状態に関わらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。
-  microSD カードの挿入、取り出しをするときは、microSD カードスロットに顔を向けないでください。
 - * ケガの原因となります。

使用上の注意

■ 取り付けについて

- ・取り付けになる車両のウインドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS、レーダー、各種無線の受信がうまくできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- ・取り付けになる車両のウインドウが熱反射ガラスの場合、赤外線透過率が低いためにレーダーの受信がうまくできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。
- ・本機は、防水構造ではありません。必ず車内へ取り付けてください。
- ・本機をフロントガラスに取り付けしないでください。
- ・本機は、車載の電装機器（地上デジタルチューナー、カーナビ、ETC、カメラ、アンテナ類など）や電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合やGPSを含む各種無線が受信できなくなる場合があります。また、本機のお取り付け位置によっては、お互いの動作に影響が出る場合があります。その場合には、十分間隔をとって取り付けてください。
- ・本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBDⅡアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・一部の車種において付属のアクセサリプラグ用スイッチ付DCコードが、アクセサリソケットの形状に合わない場合があります。また禁煙車など、アクセサリソケットが装備されていない車の場合には、オプションの直結配線DCコード（RQ-109）を使用してください。
- ・オプションの直結配線DCコードやOBDⅡアダプターの車両への取り付けには専門的な知識を必要とします。お買い求めの取付先で販売店などの取り方を必ずお読みください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBDⅡアダプターを使用している場合は車両からOBDⅡアダプターを取りはずしてください。

■ 各種GPS警告について

- ・各種GPSデータは、弊社独自調査によるデータと、公表されているデータを参考に集計、作成しています。
- ・取締りポイントおよび待伏せエリアは、取締りの目撃情報をもとに登録されています。
- ・凍結注意アナウンスは、弊社独自調査による道路の凍結しやすい地点を冬季期間お知らせします。
- ・事故多発エリアは警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期またはその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。また首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し警告がひんぱんにおこなわれる場合があります。

■ 各種無線の受信について

- ・受信内容を第三者に漏洩することは電波法により禁じられています。
- ・各種無線の受信は、無線が使用され電波が出ている場合に限りです。また電波の状態によって受信状態が変化します。
- ・受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができません。
- ・一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信することができない場合があります。
- ・レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を多く受信する場合があります。
- ・新救急無線は、主に東京都内で使用されている救急無線です。

■ 各種警告案内について

- ・本機は、高精度GPSデータがGPSの受信、トリプルセンサーで測定、レーダーを含む各種無線の受信から独自に計算して警告します。そのため、登録、記録されていない地点や、測定が不安定、未測定な場合、および各種無線が受信できない場合には、警告動作をおこなうことができません。また、本体の設定内容など様々な要因により、警告内容と実際の状況などが異なる場合があります。
- ・本機でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応していません。
- ・制限速度切替りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切りかわりはお知らせしません。
- ・トンネル案内は、有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では案内しません。
- ・ロード自動選択機能は、現在の走行状態が一般道が高速道を走行中かを自動判断し、警告対象道路を自動で設定するため、走行状態によっては実際の状態と異なる設定となる場合があります。確実に警告を出したい場合には、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
- ・トンネル内取締機/トンネル出入口案内は、トリプルセンサーにて自車位置を測定するため、実際と異なる場合があります。
- ・本機でお知らせする飲酒運転警告案内は、飲酒運転をしないように注意を促すもので飲酒検問などをお知らせするものではありません。
- ・工コ走行の評価は弊社独自の方法により算出しています。

■ レーザー受信について

- ・レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- ・次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・降雪時、ワイパー動作で拭拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

■ レーダー受信について

- ・設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダーを使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- ・取締りレーダー以外でも、同一チャンネルなどの電波を受信し警告動作をする場合がありますが、誤動作ではありません。
- ・ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。ステルスアラームが鳴ったときにはすでに計測されている場合があります。
- ・大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダーを受信しにくい状態になる場合があります。
- ・取締機の仕様の違いによっては受信できない、または受信感度が低くなる場合があります。

■ カーロケーターシステムについて

- カーロケーターシステムはすべての警察関係車両に搭載されていません。また搭載されていても常時電波を発信していません。
- カーロケーターシステムの受信については、導入されていない、またはシステムが変更されている地域では受信することができません。

■ ディスプレイについて

- 待受画面など同じ映像を長時間や繰り返し表示（短時間でも）した場合、液晶ディスプレイの性質により画面の焼付けが起こる可能性があります。これは保証対象になりません。スクリーンセーバー機能をオンにしたり、ディスプレイの明るさを暗く調整することで、焼付けの発生を軽減できます。
- 液晶ディスプレイの性質により、輝点や滅点が発生したりシミ状の色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは保証対象になりません。
- ディスプレイを太陽に向けたままにすると、故障の原因となります。車両に設置する際にはご注意ください。
- 偏光サングラス使用時、表示が見えなくなる場合があります。

■ アイドリングストップ車での使用について

- 一部のアイドリングストップ車では、再始動時に電源確保のため各部分への供給電圧が低下することがあります。これにより本機の電源が落ちる場合があります。

■ 自車位置および走行速度などについて

- GPSの受信環境により、動作に時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。
- 自車位置は、GPSの受信、トリプルセンサーのはたらきで測定されます。高架下やトンネルなどでGPSからの受信が一時的に途切れても、自車位置を測定することができますが、GPSが受信できない場所では、完全な自車位置の測定をおこなうことができません。
- 本機で表示される車両の走行速度や傾斜計は、GPS、トリプルセンサーの測定から算出するため、実際の数値と異なる場合があります。また運転中は必ず車両のスピードメーターで速度を確認してください。
- 表示速度補正をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。

■ microSDカードについて

- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。
- 本機は使用の誤り、静電気、電気のノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。
- microSD™はSDアソシエーションの商標です。

■ リモコンについて

- タッチボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。

■ フルマップについて

- フルマップデータのプロテクト処理により、付属のmicroSDカード以外でフルマップを表示することはできません。
- 本機の電源を入れGPSを測定するまでの間、現在地が正しく表示しない場合があります。
- GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。
- フルマップデータは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。
- 収録内容が実際の道路状況と異なる場合があります。

■ 公開交通取締情報/高速道ガソリンスタンド価格案内について

- 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報/高速道ガソリンスタンド価格案内は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化が間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 公開交通取締情報以外でも、各都道府県にて取締りを実施している場合があります。
- 走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。

■ 外部入力について

- 外部接続カメラなどの外部入力（RCA）をおこなうにはオプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）が必要になります。
- 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続する場合、直接接続が可能なオプションのセーフティリーダー接続コードをご利用ください。
- RO-106を改造して使用すると、本機や外部接続機器の故障の原因となります。
- 外部入力設定を「オン（モニター）」に設定して、外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。

■ MyCellstarについて

- 「MyCellstar」でGPSデータ、リアルCG警告画像、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内をダウンロードする場合は、インターネットへの接続が可能な環境とmicroSDカードを読み書きできるパソコンが必要となります。

■ MyCellstar+Sync for Androidについて

- スマートフォンは、メモリー状況、使用環境など様々な要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。
- iOS版、無線LANによる転送には対応していません。
- Android 4.4はOSの仕様により対応していません。
- OSの仕様によりSDカードの書き込み権限の設定が必要です。

■ OBD IIについて（オプション）

- ・オプションのOBD IIアダプターを車両に取り付ける前に、弊社ホームページ【▶P111】よりOBD II適合表を確認してください。OBD II適合表にない車両には取り付けできません。
- ・一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- ・OBD IIに取り付けたことによる車両や車載品の故障、事故など附随的損害については一切その責任を負いかねます。
- ・OBD IIアダプターを接続してパワー（イグニッション）スイッチをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。
- ・取得項目は実際とは異なる場合があります。

■ 本体ソフトウェア更新について

- ・本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

■ その他の注意について

- ・本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- ・製品のデザインや仕様は、改良などのため予告なく変更する場合があります。
- ・本機に搭載されているコンテンツは、個人として使用する他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・本機の誤った取り扱いによる車両や車載品などの事故・破損・故障・損害などが発生しましても弊社では一切の責任を負いかねます。また保証など一切ありません。
- ・本機は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出しすぎや飲酒運転は絶対におやめください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道を譲りください。

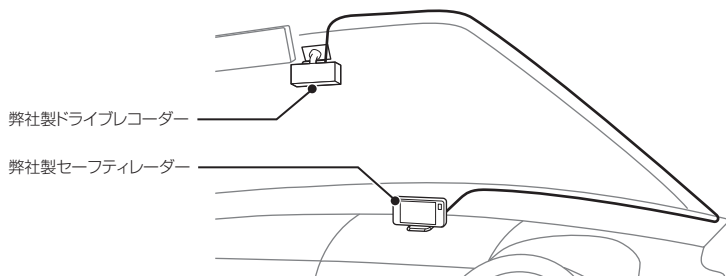
相互通信対応ドライブレコーダーとの接続

相互通信機能について

本機と弊社製相互通信対応ドライブレコーダーを弊社製セーフティレーダー相互通信コードで接続することにより、設定画面やカメラ映像および再生映像を本機の画面に表示させることができ、本機のリモコンから操作できるようになります。また、GPSの位置情報や電源、OBD IIの速度データも本機より供給され、操作音も本機から出力されます。

- CSD-500FHR/TZ-D001は本機からクイック録画の操作とOBD IIの速度データの供給はできません。

取り付けイメージ



準備

本機能を使用するには、弊社製相互通信対応ドライブレコーダーと弊社製セーフティレーダー相互通信コードが必要です。

- セーフティレーダー相互通信コード



- 弊社製相互通信対応ドライブレコーダー



※相互通信対応ドライブレコーダーは、左のアイコンを目印にお買い求めください。



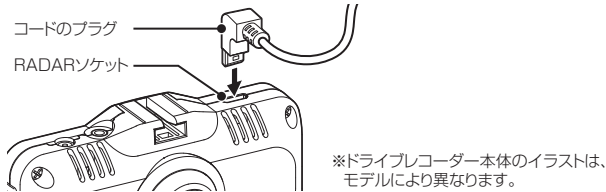
本機で使用できるオプション品は弊社ホームページのオプション対応表をご確認ください。
https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

注意

- セルスター製セーフティレーダー専用セーフティレーダー相互通信コードです。それ以外の製品に使用することはできません。
- セーフティレーダー相互通信コードは12V車専用です。ドライブレコーダーを24V車に接続した場合、本製品を取り付けないでください。故障の原因となります。
- セーフティレーダー相互通信コードを改造し使用すると、ドライブレコーダーやセーフティレーダーの故障の原因となります。
- セーフティレーダー相互通信コードのケーブルは地デジのアンテナ部分（ブースターおよびアンテナ線）に接触しないよう、できるだけ離して配線してください。

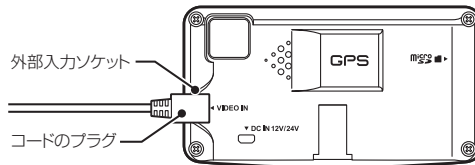
ドライブレコーダーとの接続

- 1 本機のDCコードをはずし、本機の電源をOFFにする。
- 2 セーフティレーダー相互通信コードのプラグをドライブレコーダー本体のRADARソケットに差し込む。



- プラグの向きとソケットの向きに気を付けて差し込んでください。
- 相互通信コードのプラグをドライブレコーダーのRADARソケット、セーフティレーダーの外部入力ソケットに「カチッ」と音がするまで差し込んでください。隙間があると接続不良になり、映像出力やリモコン操作などができないことがあります。

- 3 セーフティレーダー相互通信コードのプラグを本機の外部入力ソケットに差し込む。



- 4 本機のDCコードを差し込み、本機の電源をONにする。
* 本機から電源が供給されるため、ドライブレコーダーの起動に時間がかかる場合があります。

⚠ 注意

- セーフティレーダー相互通信コードで本機とドライブレコーダーを接続し、本機のリモコンで電源をON/OFFしても、ドライブレコーダーの電源は連動せず、供給し続けます。
- 本機の電源をリモコンでOFFの状態からONにすると、ドライブレコーダーが再起動します。
- 本機の電源をリモコンでOFFにすると、ドライブレコーダーへのGPS情報の供給がOFFになります。

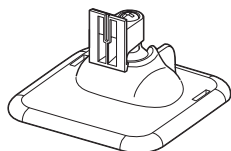
付属品の確認

付属品

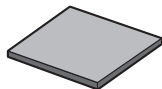
はじめに、同梱物の確認をおこなってください。

取扱説明書（本書）

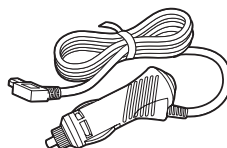
* その他注意書きが同梱している場合があります。



マウントベース



ダッシュボード
取付用両面テープ



アクセサリープラグ用
スイッチ付DCコード



リモコン



microSDカード*
(本体に挿入されています)



リモコン取付用
固定テープ

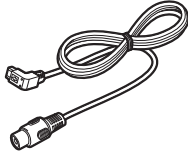


リモコン用電池
(CR2016)

オプション品

別途お買い求めください。

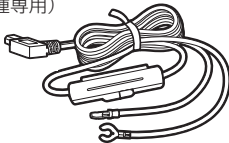
- RO-106
コネクター
変換ケーブル



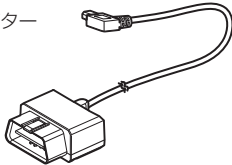
- RO-110
変換用コネクター
(DCプラグ用)



- RO-109
直結配線DCコード
(OBD II 対応機種専用)



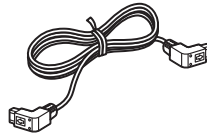
- OBD II アダプター



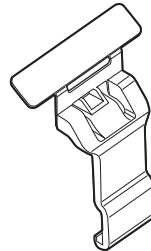
- セーフティレーダー接続コード



- セーフティレーダー相互通信用コード



- RO-118
宙吊りステー



本機で使用できるオプション品は弊社ホームページのオプション対応表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/radar_drive/taiou.pdf

本機で使用できるオプションのOBDアダプターは、弊社ホームページのOBD IIアダプター適合表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/obd2/obd2_tekigou.pdf

レーザー受信機

- AL-02R
AL-02Rを後方に取り付け、後方設置に設定すると、後方からのレーザーを警告できます。

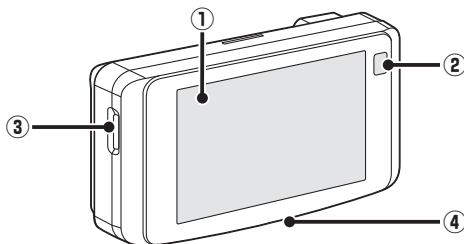


- * AL-02Rを後方に設置するには、オプションのセーフティレーダー接続コード (RO-123) が必要です。
- * ドライブレコーダー相互通信との併用はできません。
- * 設置方向設定を後方設置にする必要があります。
- * 前方に設置した場合、AL-02Rのレーザー受信で警告をおこないません。

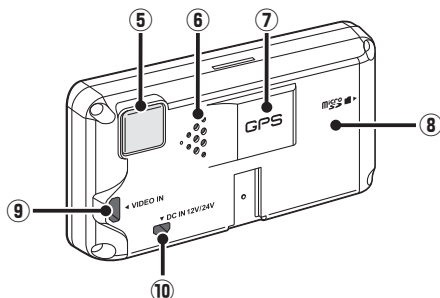
各部の名称と機能

本体

【前面】

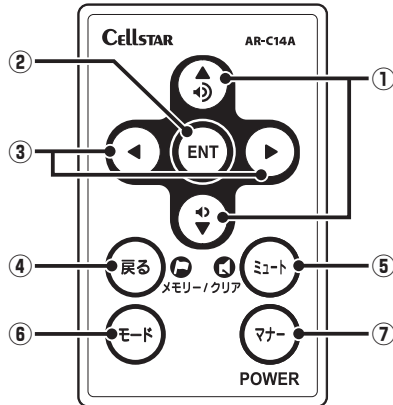


【背面】



- ① **ディスプレイ**
GPS 警告時、レーダー受信時、レーザー受信時、各種無線の受信時に警告案内画面などを表示します。
- ② **赤外線受光部**
リモコンから送信される赤外線を受光します。
- ③ **microSDカードスロット**
音声警告、リアル CG 警告、フルマップ機能などを使用するには付属の microSD カードを挿入します。
- ④ **LEDイルミネーションランプ**
LED ランプを点灯します。色や点灯方法などを変更することもできます。また、速度取締機などの警告動作中は白色で点滅します。
【→ P96】
- ⑤ **レーザー受信部**
レーザー式オービスからのレーザー光を受信します。
- ⑥ **スピーカー**
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。
- ⑦ **GPS受信部**
GPS 衛星などを受信します。
- ⑧ **内蔵アンテナ**
レーダー (X、Kバンド)、各種無線を受信します。
- ⑨ **外部入力コネクタ**
レーザー受信機 (AL-02R)、市販のバックカメラなど外部入力機器 (要オプションの RO-106)、弊社製相互通信対応ドライブレコーダー、または外部映像出力対応ドライブレコーダーのいずれか一機を接続します。
- ⑩ **DC12V/24Vコネクタ**
DC コードまたはオプションの OBD IIアダプターを接続し、電源を本機に入力します。

リモコン

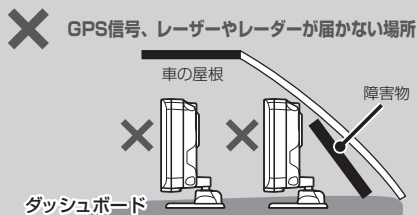


- ① **▲▼ボタン**
音量を調整するときを使用します。また、各種設定変更時の設定内容切り替え、通過速度の確認、公開交通取締情報の表示などに使用します。
- ② **ENTボタン**
メインメニュー画面への切り替え / 設定操作の決定、待受画面のカスタマイズ、ワンスキップの操作をするときに使用します。
- ③ **◀▶ボタン**
待受画面の切り替えや設定メニューの選択時などに使用します。
- ④ **戻るボタン**
外部入力設定画面への切り替えやユーザーメモリ機能、GPS 警告ポイント消去機能などを設定するときを使用します。また、各種設定の操作などを中止するときにも使用します。
- ⑤ **ミュートボタン**
ミュート機能、レーダーキャンセルメモリ、レーザキャンセルメモリなどを設定するときを使用します。
- ⑥ **モードボタン**
設定モードの切り替え（モードセレクト）や設定チェック、スキップメモリをするときに使用します。
- ⑦ **電源ボタン**
本機の電源を ON/OFF します。また、マナーモードの設定、反則金データベースを表示するときを使用します。

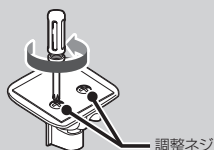
本体の取り付け方

✓ アドバイス

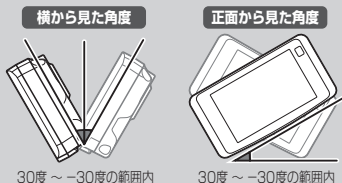
- 本機は上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーザーやレーダーを受信してお知らせします。そのため本体の上や前（車の進行方向）などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取り付けください。



- マウントベースに装着した本体の向きがぐらつく場合は、マウントベースの調整ネジを締めることで、しっかりと本体を固定することができます。一度マウントベースから本体を取りはずし、調整ネジをドライバーなどで締めなおしてください。



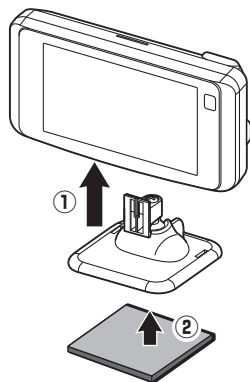
- 本体を水平面に対して下図の角度の範囲内で取り付けられない場合、Gセンサーやジャイロセンサーが正しく動作しないことがあります。



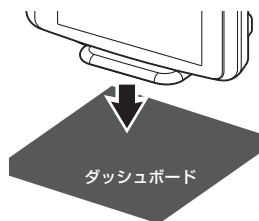
- * 範囲内で取り付けした場合、自動的にGセンサーやジャイロセンサーの補正をおこないます。
- * 常に一定方向のGを表示している場合、水平な場所で電源を入れなおしてください。

マウントベースを使って取り付ける場合

- 1 本体の底にマウントベースを装着し、マウントベースの裏面に、ダッシュボード取付用両面テープを貼り付ける。



- 2 マウントベースをダッシュボードに貼り付ける。

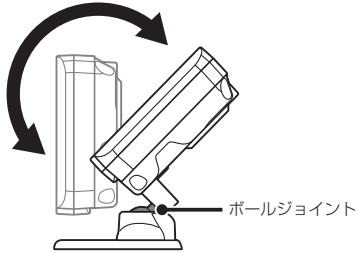


⚠ 注意

本機をフロントガラスに取り付けることは、道路運送車両法の保安基準により禁止されています。

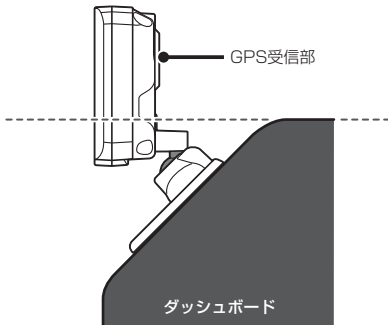
マウントベースの調整について

マウントベースは、ボールジョイント機構により、角度のついた場所でも取り付けることができます。



✓ アドバイス

角度のついた場所に取り付ける際は、下図のようにダッシュボードで GPS 受信部が隠れないように注意してください。GPS 信号やレーダーを受信しにくくなる場合があります。



電源の取り方

⚠ 注意

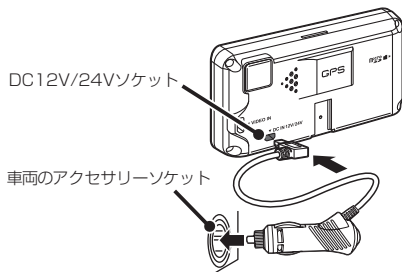
- ・本機にセルスター製以外のDCコード、またはOBD IIアダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- ・取り付け、配線は視界の妨げ、運転の妨げ、また車両の機能（ハンドル、ブレーキなど）の妨げにならないように注意し確実にこなってください。
- ・エアバッグの近くに取り付けたり、配線したりしないでください。
- ・本体の取付場所、各コードの配線処理によっては、ノイズなどによる車両への影響、また周辺の電子機器の影響を受ける場合があります。
- ・コードを無理に曲げたり、つぶしたり、加工しないでください。
- ・直結配線DCコードを使用しして配線をおこなう場合、ショート事故防止のため、あらかじめバッテリーの（-）マイナス端子をはずして作業をおこなってください。
- ・直結配線DCコードでの配線の場合には、確実に車のボディにアース接続してください。
- ・アクセサリプラグ用スイッチ付DCコードをアクセサリソケットから抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ・長期間車両を使用しない場合は、本機からDCコード、オプションのOBD IIアダプターを使用している場合は車両からOBD IIアダプターを取りはずしてください。

アクセサリソケットから電源を取る場合

付属のアクセサリプラグ用スイッチ付DCコードのプラグをアクセサリソケットに接続します。

✓ アドバイス

一部の車種において付属のアクセサリプラグ用スイッチ付DCコードが、アクセサリソケットの形状と合わない場合があります。



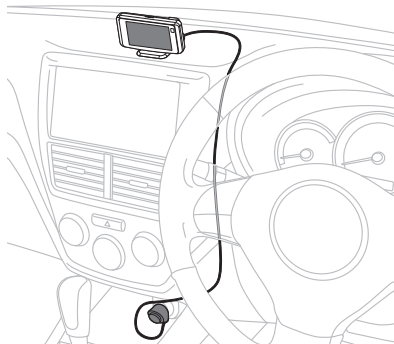
✓ アドバイス

パワー（イグニッション）スイッチをONにして本機の電源が入らない場合は、以下の点を点検してください。

- ・アクセサリプラグ用スイッチ付DCコードの電源スイッチ
- ・コード類の接続
- ・車、またはDCコード内のヒューズ

配線処理

コード類は運転の妨げとならないように配線処理してください。余分なコード類はビニールテープなどでしっかり束ねてください。コード類を表面に出したくない場合は、ガラスと内張りなどの隙間やパッキン類の隙間に入れます。



⚠ 注意

- ・配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- ・コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。

ヒューズが切れた場合

ヒューズ（1A）を交換します。



- * ヒューズを取り出す際は、プラグ内のバネやヒューズなどが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

✓ アドバイス

オプションのOBD IIアダプターでの接続方法は **P100** をご覧ください。

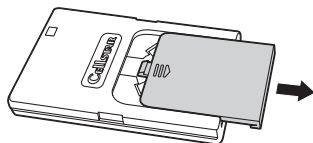
リモコンの取り付け方

リモコン用電池の装着方法

本機ではボタン電池（CR2016）を使用します。初めて本機をご使用になる場合は、同梱の電池を入れてください。

また、リモコンが作動しにくくなった場合は、市販されている新しい同型の電池に交換してください。

1 電池カバーを後ろにずらしてはまず。



2 電池を図のように「+」側を上にして、リモコンに入れる。



3 電池カバーをはめなおす。

⚠ 警告

- 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池は充電、分解、変形、加熱、はんだ付け、火に入れるなどしないでください。

⚠ 注意

- 電池の「+」「-」を逆に入れてください。
- 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出して保管してください。
- 同梱の電池はモニター用電池です。
- 使い終わった電池の処分は、各地方自治体の指示にしたがってください。

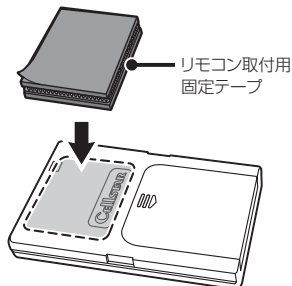
✓ アドバイス

リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。

リモコンの取り付け方法

1 リモコンにリモコン取付用固定テープを貼り付ける。

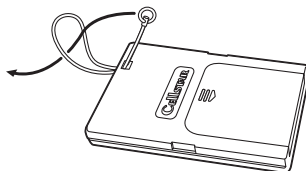
下図の位置に貼り付けてください。



2 リモコンを取付箇所にはり付ける。

市販のストラップを取り付ける場合

下図のようにリモコンの穴に市販のストラップを通して取り付けることもできます。



⚠ 注意

- リモコンをダッシュボードの上など、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- リモコンのボタンを爪やペンなど先の尖ったもので押さないでください。リモコンの故障の原因となります。

microSDカードの使用方法

付属のmicroSDカードには、音声データ、フルマップデータ（株式会社ゼンリン）、リアルCG警告画像データが収録されています。

✓ アドバイス

- 付属のmicroSDカードには、フルマップデータのプロテクト処理が施されています。複製した別のmicroSDカードを本製品で読み込むとプロテクト処理によりフルマップは表示されません。必ず、付属のmicroSDカードを使用してください。
- 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと差し替えて使用してください。
- 付属のmicroSDカードを紛失、破損、誤ってデータを削除した場合、有償修理となります。データのバックアップを取っておくことをおすすめします。
 - * バックアップしたデータは必ず付属のmicroSDカードに復元してください。
 - * 本機の動作中にmicroSDカードを取り出し、再度挿入するとフルマップを表示しなくなります。本機の電源を入れなおしてください。

最新のGPSデータ更新、リアルCG警告画像データ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内などは、「MyCellstar」で簡単にmicroSDカードにダウンロードできます。「MyCellstar」では、他にもおもしろカスタマイズ、デジタルフォトフレーム、GPSスポット、本体の設定など便利な機能が利用できます。【▶P103】

- * 付属のmicroSDカードは、初期不良以外は有償修理となります。
- * 本機は、SDHC規格に準拠したFAT32形式でフォーマットされたmicroSDカードが使用できます。
- * 本機では、SDHC規格に準拠したmicroSDカードが使用できます。
- * 市販のmicroSDカードに付属のmicroSDカードに収録されている音声データをコピーすることはできませんが、マップデータをコピーして使用することはできません。
- * フルマップデータは株式会社ゼンリンによる使用規定をご確認ください。【▶P109】
- * ゾーン3Dエリア表示用データはマップデータ内に収録されています。
- * microSD™ はSDアソシエーションの商標です。

⚠ 注意

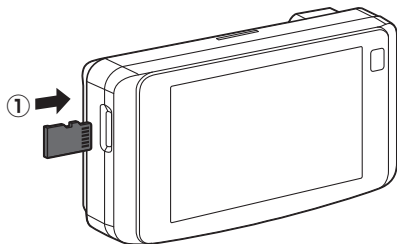
microSD カードに保存したデータの取り扱いについて

- 本機は使用の際、静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、故障・修理が発生した場合などにお客様が保存したデータが破損してしまう場合がありますが、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様が記録、録音されたデータは、個人の使用の範囲を超えて利用されると著作権法に違反しますので、そのような行為は厳重にお控えください。

microSDカードの挿入

microSDカードの向きに注意して「カチッ」と音がるまで押し込みます。

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

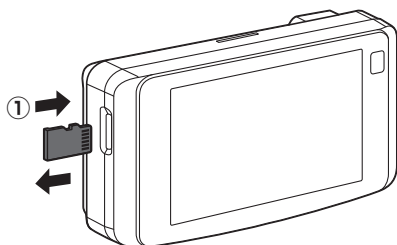


microSDカードの取り出し

挿入されているmicroSDカードを「カチッ」と音がるまで押し込みます。

- * 必ず、本機の電源がOFFになっていることを確認してください。

microSDカードが排出されます。



基本的な操作方法

電源を入れる

- 1 車のパワー（イグニッション）スイッチをONにする。
- 2 アクセサリープラグ用スイッチ付DCコードの電源スイッチを「ON」にする。

アクセサリープラグ用
スイッチ付DCコード



電源が入るとオープニング画面が表示され、LEDイルミネーションランプが点灯します。

✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。GPS測位が確定すると「♪GPSを測位しました」とお知らせします。

超速GPSにより自車位置を素早く測位します。動作の条件についてはP75をご覧ください。

オープニング画面について

- シートベルト着用案内
シートベルト着用案内の設定が「オン」の場合、本機の電源が入ったときにお知らせします。【→P60】
- 飲酒運転禁止
飲酒運転禁止の設定が「オン」の場合、夜間に本機の電源が入ったときにお知らせします。【→P60】
- 春の交通安全運動週間
4月6日～4月15日の春の交通安全運動週間にお知らせします。
* 4年に一度おこなわれる統一地方選挙のある年だけ、5月11日～5月20日に変更になります。
- 秋の交通安全運動週間
9月21日～9月30日の秋の交通安全運動週間にお知らせします。
* ご購入後、初めて電源を入れた日が交通安全運動期間中の場合、交通安全運動期間中の案内はございません。シートベルトの着用案内をお知らせします。また、初めて電源を入れた時間が夜間の場合でも飲酒運転警告はございません。
* 本体のカレンダーデータベースが古い場合、案内をしない場合があります。案内しない場合、最新のGPSデータに更新してください。

電源を切る

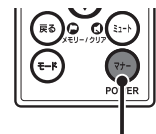
アクセサリープラグ用スイッチ付DCコードの電源スイッチを「OFF」にします。

またはリモコンの電源ボタンを押し続けます。約1秒後反則金データベースが表示されますが、そのまま押し続けてください。

アクセサリープラグ用
スイッチ付DCコード



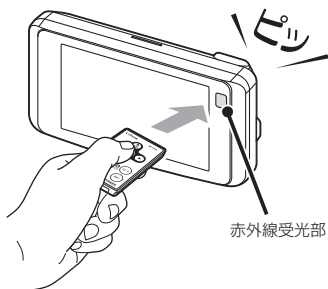
リモコン



- * リモコンによる電源ON操作は、リモコンにより電源OFFしたあと、有効となります。

リモコンの操作

リモコンの操作をするときは、リモコンを図のように持ち、本体の赤外線受光部に向けてボタンを押してください。



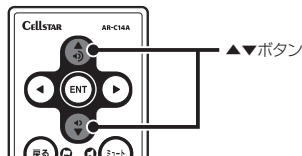
✓ アドバイス

- ・リモコンを紛失すると、本機の操作をおこなうことができません。紛失しないよう、十分ご注意ください。
- ・本体の赤外線受光部およびリモコンの赤外線送信部に直射日光が当たっている場合、リモコンが操作できなくなる場合があります。これは本機の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

音量の調整

本機のスピーカーから出力される音量を調整します。

▲▼ボタンを押して音量を調整します。数秒後、待受画面にもどります。



▼ 音量小

▲ 音量大

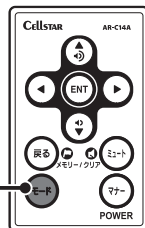


設定モードの切りかえ (モードセレクト)

本機の設定には下記のように4つのモードがあり、あらかじめ設定メニュー【→P66～P73】を各モードに最適な内容にしてあります。4つのモードはワンタッチ操作で簡単に切りかえられます。

モード	モード内容
オール	すべての警告 / 案内がオンになります。
標準 (工場出荷時の設定)	ベストセレクトされた機能がオンになっています。
マニュアル 1	初期設定が高速道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。
マニュアル 2	初期設定が一般道向けに設定されています。お好みに合わせて各種機能の設定を変更できます。

1 モードボタンを押す。



モードボタン

現在の設定モードをお知らせします。



* 初期の設定は、「標準」が選ばれています。

2 再度モードボタンを押して設定モードを切りかえる。

押すたびに設定モードが切りかわります。数秒後、待受画面にもどります。

✓ アドバイス

- ・「マニュアル1」または「マニュアル2」から「標準」、「オール」に切りかえても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。
- ・モードボタンを1秒以上押し続けると、各機能の設定や内容を画面でお知らせします。再度モードボタンを押すと、終了します。

待受画面の見方

本機が起動すると、次の待受画面を表示します。各種警告や案内をおこなうたびに画面が切りかわります。

【▶P40】

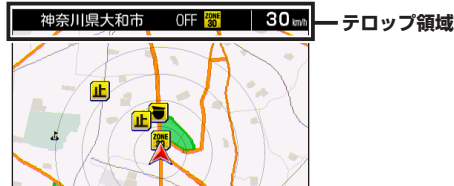
- * 表示されるデータは目安としてご使用ください。実際の表示とズれる場合があります。
- * 工場出荷時は、フルマップが表示されます。

テロップ領域

テロップ設定 【▶P93】 で選択したアイコン、お知らせを表示します。アイコンは最大5コマ分選択できます。

テロップ領域の表示内容

表示順	表示項目	必要コマ数
1	走行速度	2
2	制限速度 (高速道)	1
3	警告予告	1
4	時間	1
5	ロード自動選択	1
6	GPS	1
7	モードセレクト	1
	お知らせ	可変



テロップ領域のコマ



走行速度

走行速度を表示します。走行速度は、GPSとGセンサーによって測定、表示します。取締機手前約2km～約200m間で、制限速度超の場合は赤色に表示します。

- * オプションのOBD IIアダプターを使用している場合、取得した速度情報を優先して表示します。
- * インテリジェント安全運転評価機能がオンの場合、走行速度の表示が状況に応じて変化します。【▶P38】
- * GPSが未測位、またはGセンサーとジャイロセンサーのみで計測しているときは「— km/h」と表示されます。
- * 表示速度補正 【▶P62】 をおこなうと実際の走行速度にならない場合があります。
- * GPS未測位時は、GPSを利用する各種情報は表示されません。

制限速度 (高速道)

高速道路の制限速度を表示します。

例：

警告予告

次の警告対象 (3km以内) となる取締機などのアイコン、一時停止表示のアイコンを表示します。

例：

時間

GPSから得た現在の時刻を表示します。

ロード自動選択

現在走行している路線の種類を表示しています。

ALL: オール HI: ハイウェイ CI: シティ OFF: オフ

GPS

GPS 測位時、現在測位している衛星数を表示します。

モードセレクト

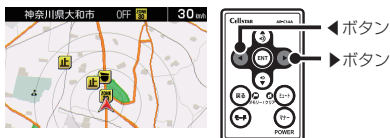
現在のモードセレクトを表示します。

ALL: オール 標準: 標準 マニュアル1: マニュアル1 マニュアル2: マニュアル2

待受画面の変更

本機が起動すると待受画面が表示されます。待受画面は、以下のように変更できます。

- 1 ◀▶ボタンを押して待受画面の変更画面を表示する。

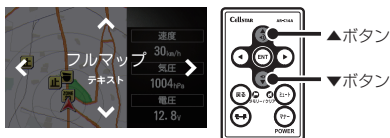


- 2 ◀▶ボタンを押して待受画面を変更する。

* 上下の矢印が表示している待受画面は、▲▼ボタンを押すと種別の変更ができます。



- 3 ▲▼ボタンを押して種別を変更する。



待受画面の種類

シングルメーター (左)

大メーター (左) とテキスト3項目を表示します。



① 大メーター

待受画面の設定中に▲▼ボタンでメーターの種類を変更できます。

アナログ速度
デジタル速度 (初期値)
アナログ時計
デジタル時計
気圧計
電圧計
衛星情報
G モニター
緯度経度
傾斜計

* ENTボタンを約1秒間押しして項目を変更できます。

② テキスト3項目

テキスト3項目はカスタムできます。

初期値: 電圧、気圧、時計

シングルメーター (右)

テキスト3項目と大メーター (右) を表示します。



項目の内容、動作は、シングルメーター (左) と同じです。

* ENTボタンを約1秒間押しして項目を変更できます。

ダブルメーター1

大メーター（左）とアナログメーターを表示します。



① 大メーター

待受画面の設定中に▲▼ボタンでメーターの種類を変更できます。

アナログ速度
デジタル速度
アナログ時計（初期値）
デジタル時計
気圧計
電圧計
衛星情報
G モニター
緯度経度
傾斜計

* ENTボタンを約1秒間押して項目を変更できます。

② アナログメーター

アナログメーターはカスタムできます。

初期値：電圧

ダブルメーター2

大メーター（左）とデジタルメーターを表示します。



① 大メーター

大メーターの動作は、ダブルメーター1と同じです。

② デジタルメーター

デジタルメーターはカスタムできます。

初期値：速度

* ENTボタンを約1秒間押して項目を変更できます。

テキスト

テキスト6項目を表示します。



① テキスト6項目

テキスト6項目はカスタムできます。

初期値：（左）速度、気圧、電圧
（右）時計、走行距離、エコ総合評価 PT

* ENTボタンを約1秒間押して項目を変更できます。

連続メーター3連（ノーマル）

3連メーター（ノーマル）を表示します。



① 左メーター

初期値：気圧

② 中メーター

初期値：速度

③ 右メーター

初期値：電圧

* 連続メーター3連（ノーマル）、連続メーター3連（SPORTS）、連続メーター5連（ノーマル）は、▲▼ボタンで変更します。

* メーターは固定です。

連続メーター3連 (SPORTS)

3連メーター (SPORTS) を表示します。



① 左メーター

初期値: エンジン回転数

③ 右メーター

初期値: エンジン水温

② 中メーター

初期値: ブースト計

* 連続メーター3連 (ノーマル)、連続メーター3連 (SPORTS)、

連続メーター5連 (ノーマル) は、**▲▼ボタン**で変更します。

* メーターは固定です。

* オプションのOBD IIアダプターを接続し、車両情報の取得が必要になります。

* 車両によっては、すべての項目を取得できない場合があります。その場合「--」と表示されます。

連続メーター5連 (ノーマル)

5連メーター (ノーマル) を表示します。



① 左上メーター

初期値: 電圧

② 右上メーター

初期値: 気圧

③ 左メーター

初期値: 速度

④ 中メーター

初期値: 傾斜計

⑤ 右メーター

初期値: 時計

* 連続メーター3連 (ノーマル)、連続メーター3連 (SPORTS)、連続メーター5連 (ノーマル) は、**▲▼ボタン**で変更します。

* メーターは固定です。

トヨタHEV1

トヨタHEV車で取得できる項目を表示します。



① HEV項目

HEV項目はカスタムできます。

初期値: パワーユニット出力 (馬力)

* トヨタHEV1、トヨタHEV 2は、**▲▼ボタン**で変更します。

* オプションのOBD IIアダプターを接続し、車両情報の取得が必要になります。

* 車両によっては、すべての項目を取得できない場合があります。その場合「--」と表示されます。

* 設定した項目により背景画像が変わります。

トヨタHEV2

トヨタHEV車で取得できるHEVテキスト3項目を表示します。



① HEVテキスト3項目

HEVテキスト3項目はカスタムできます。

初期値: エンジン出力

フロントモーター出力

HEV バッテリー充電率

* トヨタHEV1、トヨタHEV 2は、**▲▼ボタン**で変更します。

* オプションのOBD IIアダプターを接続し、車両情報の取得が必要になります。

* 車両によっては、すべての項目を取得できない場合があります。その場合「--」と表示されます。

フルマップ (全画面)

株式会社ゼンリンの地図データを表示します。



一般道：グレー、オレンジ色の線
 高速道：緑色の線
 緑色の囲み：ゾーン 30 エリア

- * フルマップ (全画面)、フルマップ (メーター)、フルマップ (グラフ)、フルマップ (テキスト) は、▲▼ボタンで変更します。
- * 走行速度が0km/hを超えると、運転中の画面注視の回避と視認性向上のため、地図上の文字が非表示になります。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自転車アイコンを変更できます。
 [→P89 ~ P90]

フルマップ (メーター)

フルマップとデジタルメーターを表示します。



① デジタルメーター

デジタルメーターはカスタムできます。

初期値：速度

- * フルマップ (全画面)、フルマップ (メーター)、フルマップ (グラフ)、フルマップ (テキスト) は、▲▼ボタンで変更します。
- * 走行速度が0km/hを超えると、運転中の画面注視の回避と視認性向上のため、地図上の文字が非表示になります。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自転車アイコンを変更できます。
 [→P89 ~ P90]

フルマップ (グラフ)

フルマップとグラフ2項目を表示します。



① グラフ2項目

グラフ2項目はカスタムできます。

初期値：速度、時計

- * フルマップ (全画面)、フルマップ (メーター)、フルマップ (グラフ)、フルマップ (テキスト) は、▲▼ボタンで変更します。
- * 走行速度が0km/hを超えると、運転中の画面注視の回避と視認性向上のため、地図上の文字が非表示になります。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自転車アイコンを変更できます。
 [→P89 ~ P90]

フルマップ (テキスト)

フルマップとテキスト3項目を表示します。



① テキスト3項目

テキスト3項目はカスタムできます。

初期値：速度、気圧、電圧

- * フルマップ (全画面)、フルマップ (メーター)、フルマップ (グラフ)、フルマップ (テキスト) は、▲▼ボタンで変更します。
- * 走行速度が0km/hを超えると、運転中の画面注視の回避と視認性向上のため、地図上の文字が非表示になります。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自転車アイコンを変更できます。
 [→P89 ~ P90]

カメラ (全画面)

カメラ映像を全画面で表示します。



- * カメラ (全画面)、カメラ フルマップ (左右)、カメラウィンドウ フルマップは、**▲▼ボタン**で変更します。
- * カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。

カメラ フルマップ (左右)

カメラ映像とフルマップを左右で表示します。



- * カメラ (全画面)、カメラ フルマップ (左右)、カメラウィンドウ フルマップは、**▲▼ボタン**で変更します。
- * カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自転車アイコンを変更できます。**[→P89 ~ P90]**
- * 走行速度が0km/hを超えると、運転中の画面注視の回避と視認性向上のため、地図上の文字が非表示になります。

カメラウィンドウ フルマップ

フルマップ上のウィンドウにカメラ映像を表示します。



- * カメラ (全画面)、カメラ フルマップ (左右)、カメラウィンドウ フルマップは、**▲▼ボタン**で変更します。
- * カメラの映像入力がない場合、青色の画面が表示されます。
- * 本機の電源を入れGPSを測位するまでの間、現在地が正しく表示されない場合があります。
- * 地図のカラー、縮尺、自転車アイコンを変更できます。**[→P89 ~ P90]**
- * 走行速度が0km/hを超えると、運転中の画面注視の回避と視認性向上のため、地図上の文字が非表示になります。

災害・危機管理通報

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス(略称:DC Report)」**[→P86]**を受信し、常時表示できます。**ENTボタン**を長押しすると受信履歴となり、過去の受信データを表示できます。受信履歴表示中、**▲▼ボタン**を押すとページ送りができ、**戻るボタン**を押すと待受画面に戻ります。何も操作しない場合も数秒後待受画面に戻ります。

[最優先]緊急地震速報9/4 23:23 発表 **LLTS**

緊急地震速報

強い揺れに警戒してください。
 震央地名：関東甲信地方
 地震発生時刻：04日23時20分
 深さ：40 km
 マグニチュード：7.3
 震度(下限)：震度5弱
 震度(上限)：震度6強



デジタルフォトフレーム

「MyCellstar」で設定したお好みの写真を表示します。

【→P103】

* 「デジタルフォトフレーム設定」でスライドショーの表示間隔を設定することができます。【→P52】

チェンジ

選択した2つの待受画面が設定速度によって切りかわります。【→P29】

例) 停車時 (0km/h)



【チェンジ1】
テキスト

走行時 (1 km/h ~)



切りかえ



【チェンジ2】
シングル
メーター2

* フルマップ表示を含む待受画面と速度表示を含む待受画面を組み合わせることはできません。

オフ

待受画面を非表示にします。

待受画面のカスタマイズ機能

文字盤の種類

以下の待受画面は、3種類の文字盤デザインに変更できます。変更方法は「文字盤の変更」をご覧ください。

【➡P89】

- ・シングルメーター (左)
- ・ダブルメーター2
- ・シングルメーター (右)
- ・テキスト
- ・ダブルメーター1

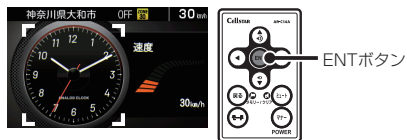
リアルA (初期値)



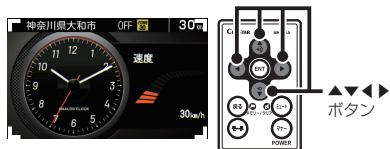
リアルB



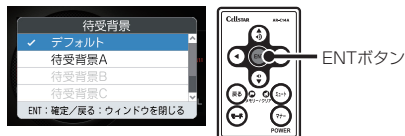
シンプル



2 ▲▼◀▶ボタンを押して待受画面全体を選択する。

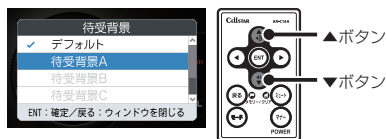


3 ENTボタンを押してメニューを表示する。



4 ▲▼ボタンを押して待受背景を選び、ENTボタンを押す。

* 黒字になっている待受背景のみ選択できます。



待受背景の変更

以下の待受画面は、待受画面の背景画像を変更できます。あらかじめ待受背景画像を作成し、本機に作成したデータをインポートしておく必要があります。

【➡P88】

- ・シングルメーター (左)
- ・ダブルメーター2
- ・シングルメーター (右)
- ・テキスト
- ・ダブルメーター1

1 変更可能な待受画面を表示中にENTボタンを長押ししてカーソルを表示させる。

✓ アドバイス



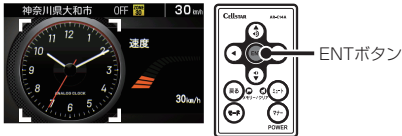
工場出荷時は、待受背景がインポートされていないため選択できません。
【➡P88】

カスタム可能な項目の変更

待受画面のカスタム可能な項目を変更できます。

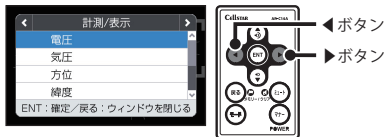
項目の変更方法

- 1 変更可能な待受画面を表示中に**ENTボタン**を長押ししてカーソルを表示させる。



- 2 ▲▼◀▶ボタンを押して変更する項目にカーソルを移動させ、**ENTボタン**を押す。

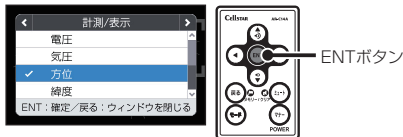
- 3 ◀▶ボタンを押して変更するカテゴリを選択する。



- 4 ▲▼ボタンを押して表示項目を切りかえる。



- 5 **ENTボタン**を押して表示項目を確定する。



- 6 引き続き他の表示項目を変更する場合は、**戻るボタン**を押して1～5の手順で設定する。

設定を終了して待受画面にもどる場合は、**戻るボタン**を押します。何も操作しない場合も数秒後待受画面に戻ります。

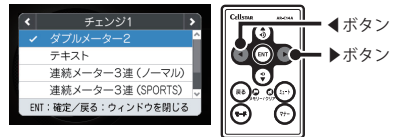
チェンジ設定の変更方法

- 1 待受画面「チェンジ」を表示中に**ENTボタン**を長押しする。

- 2 **ENTボタン**を押してメニューを表示する。



- 3 ◀▶ボタンを押して「チェンジ1」「チェンジ2」「チェンジ切替り速度」を切りかえる。



- 4 ▲▼ボタンを押して「チェンジ1」「チェンジ2」の表示項目を切りかえ、**ENTボタン**を押す。



- 5 「チェンジ切替り速度」で待受画面が切りかわる速度を▲▼ボタンで選び、**ENTボタン**を押す。



設定した速度を超えると、待受画面が切りかわります。

* フルマップ表示を含む待受画面と速度表示を含む待受画面を組み合わせることができないため、表示項目がかわります。

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧

■ 基本情報

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

* 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

* 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
速度	速度 *OBDIIと重複	0 ~ 180	km/h	-
	最高速度BA *BAIはGPSの速度情報	0 ~ 180	km/h	電源OFF
	平均速度BA *BAIはGPSの速度情報	0 ~ 180	km/h	電源OFF
距離/時間	走行距離 *OBDIIと重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	時計	(0 ~ 59 秒)	-	-
	稼働時間	0 ~ 5 : 00	(時間 / 分)	電源OFF
	シティモード走行距離「CITY走行距離」 *OBDIIと重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI走行距離」 *OBDIIと重複	0 ~ 500	km	電源OFF
計測/表示	電圧	8.0 ~ 28.0	V	-
	気圧	700 ~ 1,100	hPa	-
	方位	南 - 北 - 南 (16 方位)	-	-
	緯度	20° 25' 31" ~ 45° 33' 26"	(度 / 分 / 秒)	-
	経度	122° 56' 01" ~ 153° 59' 11"	(度 / 分 / 秒)	-
	GPS警告案内回数「GPS警告回数」	0 ~ 100	回	電源OFF
	無線受信数	0 ~ 100	回	電源OFF
	レーダー受信数	0 ~ 100	回	電源OFF
	レーザー受信数	0 ~ 100	回	電源OFF
	Gセンサー	ヨーレート	-180 ~ 0 ~ 180	deg/s
最大ヨーレート		-180 ~ 0 ~ 180	deg/s	電源OFF
前後傾斜角		-40 ~ 0 ~ 40	度	-
左右傾斜角		-40 ~ 0 ~ 40	度	-
前 最高Gフォース		0 ~ 1.0	G	電源OFF
後 最高Gフォース		0 ~ 1.0	G	電源OFF
右 最高Gフォース		0 ~ 1.0	G	電源OFF
左 最高Gフォース		0 ~ 1.0	G	電源OFF

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ 基本情報

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

* 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

* 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
エコ	エコ急加速PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ急減速PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ速度PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコIDOL時間PT	0～100	POINT	電源OFF
	エコ総合評価PT	0～100	POINT	電源OFF
リマインダー *リマインダー設定 をおこなうと選択 できます。 【⇒P85】	オイル交換(ヶ月後/Km)	指定値まで	ヶ月/km	初期化 / 設定
	オイルエレメント交換(ヶ月後/Km)	指定値まで	ヶ月/km	初期化 / 設定
	タイヤローテーション(ヶ月後/Km)	指定値まで	ヶ月/km	初期化 / 設定
	バッテリー交換	指定値まで	日	初期化 / 設定
	車検	指定値まで	日	初期化 / 設定
	点検	指定値まで	日	初期化 / 設定
	免許更新	指定値まで	日	初期化 / 設定
	記念日	指定値まで	日	初期化 / 設定
	誕生日	指定値まで	日	初期化 / 設定
	こよみ	月齢	0～30.0	—
月の出/月の入り *地域認識あり		月の出～月の入り	—	—
日の出/日の入り *地域認識あり		日の出～日の入り	—	—
カレンダー		1日～月末	月/日/曜日	—
六曜		先勝～友引～先負～ 仏滅～大安～赤口	—	—

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

* 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。

* 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

* 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
速度	速度 *基本情報と重複	0 ~ 180	km/h	-
	平均速度OBD	0 ~ 180	km/h	リセット
	最高速度OBD	0 ~ 180	km/h	リセット
	積算平均速度	0 ~ 180	km/h	初期化
	5秒速度	0 ~ 180	km/h	0 km/h
	平均5秒速度	0 ~ 180	km/h	リセット
	最高5秒速度	0 ~ 180	km/h	リセット
距離/時間	走行距離 *基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	シティモード走行距離「CITY走行距離」 *基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	ハイウェイモード走行距離「HI走行距離」 *基本情報と重複	0 ~ 500	km	電源OFF
	積算走行距離	0 ~ 50,000	km	初期化
	運転時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	-
	停車時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算運転時間	0 ~ 2,000	時間	初期化
	走行時間	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	積算走行時間	0 ~ 2,000	時間	初期化
	計測/表示	外気温	-20 ~ 60	℃
最高外気温		-20 ~ 60	℃	リセット
最低外気温		-20 ~ 60	℃	リセット
エコ	アイドリング時間「アイドル時間」	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリング比率「アイドル比率」	0 ~ 100	%	電源OFF
	アイドリングストップ時間「IS時間」	0 ~ 5:00:00	時 / 分 / 秒	電源OFF
	アイドリングストップ回数「IS回数」	100	回	電源OFF
	アイドリングストップ比率「IS比率」	0 ~ 100	%	電源OFF
	積算アイドリングストップ時間「積算IS時間」	0 ~ 200	時間	初期化
	積算アイドリングストップ回数「積算IS回数」	36,500	回	初期化
積算アイドリングストップ比率「積算IS比率」	0 ~ 100	%	初期化	

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
エンジン	エンジン回転数	0 ~ 9,000	rpm	-
	平均回転数	0 ~ 9,000	rpm	リセット
	最高回転数	0 ~ 9,000	rpm	リセット
	エンジン負荷	0 ~ 100	%	-
	平均エンジン負荷「平均ENG負荷」	0 ~ 100	%	リセット
	最大エンジン負荷「最大ENG負荷」	0 ~ 100	%	リセット
	エンジン水温	20 ~ 120	℃	-
	最高エンジン水温「最高ENG水温」	20 ~ 120	℃	リセット
	スロットル開度	0 ~ 100	%	-
	平均スロットル開度「平均thro開度」	0 ~ 100	%	リセット
	最高スロットル開度「最高thro開度」	0 ~ 100	%	リセット
	吸気温	-20 ~ 60	℃	-
	最高吸気温度	-20 ~ 60	℃	リセット
	燃料圧力	0 ~ 765	kPa	-
	点火時期	-16 ~ 63.5	度	-
	インマニ圧	-1.0 ~ 0.5	× 100kPa	-
	最大インマニ圧	-1.0 ~ 0.5	× 100kPa	リセット
	ブースト圧	-1.0 ~ 2.0	× 100kPa	-
	最大ブースト圧	-1.0 ~ 2.0	× 100kPa	リセット
	加速時間	INJ(燃料噴射時間)	0 ~ 65.534	-
0~400m加速		0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
0~400m加速(最短)「最短400加速」		0.0 ~ 60.0	秒	リセット
0~1000m加速		0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
0~1000m加速(最短)「最短1000加速」		0.0 ~ 60.0	秒	リセット

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
燃費	MAF(吸入空気量)	0 ~ 655.34	g/s	-
	瞬間燃費	0.0 ~ 99.0	km/L	-
	平均燃費	0.0 ~ 40.0	km/L	リセット
	積算燃費	0.0 ~ 40.0	km/L	初期化
	運転燃費	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
	走行燃費	0.0 ~ 40.0	km/L	0 km/h
	シティモード平均燃費「CITY平均燃費」	0.0 ~ 40.0	km/L	リセット
	ハイウェイモード平均燃費「HI平均燃費」	0.0 ~ 40.0	km/L	リセット
	燃料流量	0 ~ 800	ml/m	-
	平均燃料流量	0 ~ 800	ml/m	リセット
	最大燃料流量	0 ~ 800	ml/m	リセット
	消費燃料	0.0 ~ 50.0	L	電源OFF
	積算消費燃料	0.0 ~ 18,250.0	L	初期化
	燃料代	0 ~ 8,500	円	電源OFF
	積算燃料代	0 ~ 3,102,500	円	初期化
グラフ 平均回転数	Av回転数(0~20Km/h)「Av回転0~20」	0 ~ 9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(20~40Km/h)「Av回転20~40」	0 ~ 9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(40~60Km/h)「Av回転40~60」	0 ~ 9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(60~80Km/h)「Av回転60~80」	0 ~ 9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(80~100Km/h)「Av回転80~100」	0 ~ 9,000	rpm	電源OFF
	Av回転数(100Km/h~)「Av回転100~」	0 ~ 9,000	rpm	電源OFF
グラフ 加速時間	加速時間(0~20Km/h)「加速0~20」	0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0~40Km/h)「加速0~40」	0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0~60Km/h)「加速0~60」	0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0~80Km/h)「加速0~80」	0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
	加速時間(0~100Km/h)「加速0~100」	0.0 ~ 60.0	秒	0 km/h
グラフ 平均加速時間	Av加速時間(0~20Km/h)「Av加速0~20」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0~40Km/h)「Av加速0~40」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0~60Km/h)「Av加速0~60」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0~80Km/h)「Av加速0~80」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	Av加速時間(0~100Km/h)「Av加速0~100」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ OBD II

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
グラフ 最短加速時間	最短加速時間(0~20Km/h)「短加速0~20」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0~40Km/h)「短加速0~40」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0~60Km/h)「短加速0~60」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0~80Km/h)「短加速0~80」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
	最短加速時間(0~100Km/h)「短加速0~100」	0.0 ~ 60.0	秒	電源OFF
グラフ 平均燃費	Av燃費(0~20Km/h)「Av燃費0~20」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(20~40Km/h)「Av燃費0~40」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(40~60Km/h)「Av燃費0~60」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(60~80Km/h)「Av燃費0~80」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(80~100Km/h)「Av燃費0~100」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
	Av燃費(100Km/h~)「Av燃費100~」	0.0 ~ 40.0	km/L	電源OFF
グラフ 平均スロットル 開度	Avスロットル(0~20Km/h)「Av thr 0~20」	0 ~ 100	%	電源OFF
	Avスロットル(20~40Km/h)「Av thr 20~40」	0 ~ 100	%	電源OFF
	Avスロットル(40~60Km/h)「Av thr 40~60」	0 ~ 100	%	電源OFF
	Avスロットル(60~80Km/h)「Av thr 60~80」	0 ~ 100	%	電源OFF
	Avスロットル(80~100Km/h)「Av thr 80~100」	0 ~ 100	%	電源OFF
	Avスロットル(100Km/h~)「Av thr 100~」	0 ~ 100	%	電源OFF
グラフ 走行時間	走行時間(0~20Km/h)「走行時0~20」	0 ~ 5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0~40Km/h)「走行時0~40」	0 ~ 5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0~60Km/h)「走行時0~60」	0 ~ 5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0~80Km/h)「走行時0~80」	0 ~ 5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(0~100Km/h)「走行時0~100」	0 ~ 5:00:00	時/分/秒	電源OFF
	走行時間(100Km/h~)「走行時100~」	0 ~ 5:00:00	時/分/秒	電源OFF
グラフ 走行比率	走行比率(0~20Km/h)「走行比0~20」	0 ~ 100	%	電源OFF
	走行比率(0~40Km/h)「走行比0~40」	0 ~ 100	%	電源OFF
	走行比率(0~60Km/h)「走行比0~60」	0 ~ 100	%	電源OFF
	走行比率(0~80Km/h)「走行比0~80」	0 ~ 100	%	電源OFF
	走行比率(0~100Km/h)「走行比0~100」	0 ~ 100	%	電源OFF
	走行比率(100Km/h~)「走行比100~」	0 ~ 100	%	電源OFF

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ トヨタHEV

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * HEVシステム、HEVその他の項目は、トヨタHEV対応OBD IIアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。
- * 「 」は本体設定メニューでの名称です。

カテゴリ	項目要素	グラフパー 表示範囲	単位	データ リセット条件
	HEVバッテリー充電率(THEV)「HEV BA充電率」	0 ~ 100	%	-
	最小HEVバッテリー充電率(THEV)「最小HB充電率」	0 ~ 100	%	リセット
	フロントモーター出力(THEV)「Fモーター出力」	0 ~ 400	kW	-
	最大フロントモーター出力(THEV)「最大FMo出力」	0 ~ 400	kW	リセット
	エンジン出力(THEV)	0 ~ 300	PS	-
	最大エンジン出力(THEV)「最大ENG出力」	0 ~ 300	PS	リセット
	パワーユニット出力(THEV)「PU出力」	0 ~ 550	kW	-
	最大パワーユニット出力(THEV)「最大PU出力」	0 ~ 550	kW	リセット
	パワーユニット出力(馬力)(THEV)「PU出力-PS」	0 ~ 700	PS	-
	最大パワーユニット出力(馬力)(THEV)「最大PU出力PS」	0 ~ 700	PS	リセット
HEVシステム	リヤモーター出力(THEV)「Rモーター出力」	0 ~ 150	kW	-
	最大リヤモーター出力(THEV)「最大RMo出力」	0 ~ 150	kW	リセット
	リヤモータートルク配分比(THEV)「RモーターT配分比」	0 ~ 100	%	-
	HEVバッテリー電流(THEV)	0 ~ 300	A	-
	HEVバッテリー電圧(THEV)	0 ~ 300	V	-
	補機バッテリー電圧(THEV)「補機BA電圧」	8.0 ~ 16.0	V	-
	昇圧後電圧(THEV)	0 ~ 700	V	-
	アクセル開度(THEV)	0 ~ 100	%	-
	エアコン消費電力(THEV)	0 ~ 0.5	kW	-
	ジェネレーター発電量(THEV)「GENE発電量」	0 ~ 100	kW	-
	滑空(THEV)	-100 ~ 0 ~ 100	-	-

待受画面のカスタマイズ情報表示リスト/データリセット条件一覧（つづき）

■ トヨタHEV

待受画面のカスタマイズにより、表示項目のカテゴリ、項目要素を下記より選ぶことができます。

- * 車両からOBD IIの情報が取得できない項目は非表示となります。
- * HEVシステム、HEVその他の項目は、トヨタHEV対応OBD IIアダプターを使用して適合可のトヨタハイブリッド車に接続した場合のみ設定可能となります。
- * 表のデータリセット条件をおこなうと、情報がリセットされます。

カテゴリ	項目要素	グラフ表示範囲	単位	データリセット条件
	外気温度 (THEV)	-20 ~ 60	℃	-
	エンジン油温 (THEV)	40 ~ 150	℃	-
	燃料残量 (THEV)	0.0 ~ 84.0	L	-
	ホイール速度FR (THEV)	0 ~ 180	km/h	-
HEVその他	ホイール速度FL (THEV)	0 ~ 180	km/h	-
	ホイール速度RR (THEV)	0 ~ 180	km/h	-
	ホイール速度RL (THEV)	0 ~ 180	km/h	-
	ハンドル切れ角 (THEV)	-720 ~ 720	度	-
	ヨーレート (THEV)	-180 ~ 180	deg/s	-

⚠ 注意

- ・ OBD II 情報が取得できない場合、それをベースに算出している項目は表示されません。
- ・ OBD II 情報から取得し燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。燃費は適合表を確認してください。
- ・ インマニ計、ブースト計は1気圧に対するの相対値です。過給機を搭載していない車両でも画面、テキスト表示が出る場合があります。

警告動作について

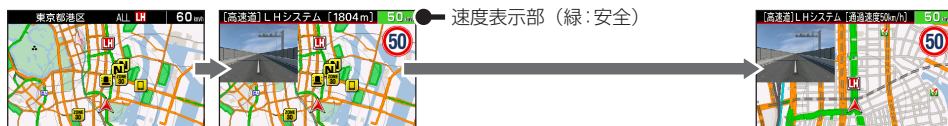
インテリジェント安全運転評価機能

本製品は、安全運転に関係する対象ポイントを車両の走行状態に合わせて警告をおこなう「IGT（インテリジェント）安全運転評価」機能が搭載されています。インテリジェント安全運転評価機能では、現在の走行速度（走行状態）が安全か危険かを判断し、場所、時間によって最適な警告動作に変化します。

- * インテリジェント安全運転評価機能に関係がない警告ポイントは対象外となります。（道の駅など）
- * GPS未測位時など走行速度が表示できない場合は、インテリジェント安全運転評価機能は動作しません。
- * 対象ポイントは設定している設定モード（モードセレクト）により異なります。すべてを対象にする場合、設定モード（モードセレクト）を「オール」にしてください。【➡P20】

設定メニューの「IGT安全運転評価」が「オン」で速度取締機を警告する場合

警告パターン：リアルCG警告

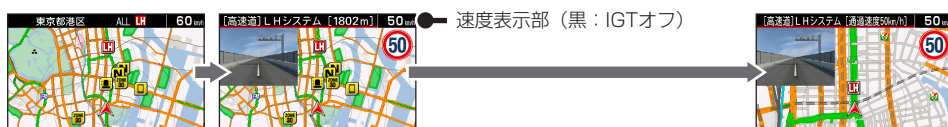


速度表示部は危険度により変化します。（赤：危険、緑：安全、黒：IGT判定対象ではないとき）



設定メニューの「IGT安全運転評価」が「オフ」で速度取締機を警告する場合

警告パターン：リアルCG警告



インテリジェント安全運転評価システムの赤評価（警告）判断条件一覧

対象ポイント名称	速度	時間	その他条件
新Hシステム	制限速度超過	—	—
ループコイル	制限速度超過	—	—
LHシステム	制限速度超過	—	—
NHシステム	制限速度超過	—	—
オービス	制限速度超過	—	—
可変式	制限速度超過	—	—
レーザー式新型取締機	制限速度超過	—	—
トンネル出口	制限速度超過	—	—
トンネル内	制限速度超過	—	—
信号無視監視機	制限速度超過	—	—
取締りポイント	制限速度超過	—	—
投稿・取締りポイント	—	—	—
新型取締機設置ポイント	30km/h 超過	—	—
Nシステム	30km/h 超過	—	—
過積載監視システム	30km/h 超過	—	—
交通検問所	30km/h 超過	—	—
制限速度切り替わりポイント	切りかわり後の速度超過	—	—
投稿・取締りエリア	—	—	対象エリア
シートベルト待伏せエリア	—	—	対象エリア
一時停止待伏せエリア	—	—	対象エリア
飲酒待伏せエリア	—	18:00～6:00	対象エリア
携帯電話待伏せエリア	—	—	対象エリア
信号無視待伏せエリア	—	—	対象エリア
一方通行待伏せエリア	—	—	対象エリア
右左折禁止待伏せエリア	—	—	対象エリア
通行区分違反待伏せエリア	—	—	対象エリア
その他待伏せエリア	—	—	対象エリア

GPS 警告（案内）	速度	時間	その他条件
ゾーン30	30km/h 超過	—	対象エリア
高速道速度取締機予告	制限速度超過	—	—
事故多発エリア	30km/h 超過	—	—
事故多発路線	30km/h 超過	—	—
警察署	15km/h 超過	—	—
交通警察隊	15km/h 超過	—	—
急カーブ	30km/h 超過	—	—
駐車禁止重点エリア	30km/h 以下	—	—
駐車禁止最重点エリア	30km/h 以下	—	—
交番・派出所・駐在所	15km/h 超過	—	—
小学校	15km/h 超過	月～金の7:00～9:00/14:00～17:00	設定時間以外は30km/h 超過
中学校	15km/h 超過	月～金の7:00～9:00/15:00～19:00	設定時間以外は30km/h 超過
高等学校	15km/h 超過	月～金の7:00～9:00/15:00～19:00	設定時間以外は30km/h 超過
幼稚園	15km/h 超過	月～金の7:00～9:00/12:00～14:00	設定時間以外は30km/h 超過
公開交通取締情報表示機能	—	対象時間	対象区域

レーザー受信機能	速度	時間	その他条件
レーザー式オービス警告	—	—	—

レーザー波受信機能	速度	時間	その他条件
レーザー警告(自動距離測定回路内蔵)	—	—	LEVEL3 以上
ステルスアラーム	—	—	—

無線受信機能	速度	時間	その他条件
カーロケーター受信	—	—	500m 以内 (1 回目) 近接受信
350.1MHz受信	30km/h 超過	—	—

警告案内画面の見方

待受画面 フルマップ



① 制限速度表示

高速道の制限速度を表示します。【➡P211】

② 走行速度

「IGT 安全運転評価」の設定「オン」時、現在の走行速度（走行状態）を判断し背景色を変更します。【➡P38、P39】

赤色：危険

緑色：安全

黒色：警告対象外、走行速度が未計測時
「IGT 安全運転評価」の設定「オフ」時

③ 駐車禁止・最重点エリア

駐車禁止エリアを丸の範囲で表示してお知らせします。

④ 取締機などの位置

警告しているアイコンは、白枠を点滅してお知らせします。

⑤ 自車位置

自車位置を表示します。

* GPSとトリプルセンサーの測定状況によっては、自車位置が正しく表示しない場合があります。

⑥ 道路種

警告している対象の道路種をお知らせします。

⑦ 取締機などの名称

警告している取締機や受信している無線、レーザー、レーダーなどの名前を表示します。

⑧ 取締機までの距離 / レーダーの受信レベル

自車位置から取締機などが設置されている地点までの距離やレーダーの受信レベルを5段階で表示します。

⑨ 取締機の画像

画像は取締機の種類と設置されたカメラ位置（道路の左 / 中央 / 右）によって変化します。

* microSDカードスロットにリアルCGが記録されたmicroSDカードを挿入して、警告パターンの設定【➡P56】を「リアルCG警告」に設定すると、警告画面がリアルCGにかわります。

⑩ 制限速度 / 一時停止表示

取締機、待伏せエリアなどの制限速度、一般道の一時停止表示アイコンを表示します。

⑪ ゾーン30エリア

ゾーン30エリアに設定された区域を、地図上に実際の範囲で表示してお知らせします。

⑫ 通過速度案内

通過速度と通過時の状況をお知らせします。

⑬ 速度取締機制限速度超過警告

「速度取締機制限速度超過警告」の設定「オン」時、速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告します。【➡P81】

警告画面 取締機手前 (約2km～約200m)



警告画面 取締機手前 (約200m～約0m)



警告画面 取締機手前 (約500m～警告終了)



各種GPS警告案内例

速度取締機などの警告動作

速度取締機、信号無視監視機を高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。

- * 距離のお知らせは、走行状況によって2km先/2km以内、1km先/1km以内、500m先/500m以内と変化します。
- * 「IGT安全運転評価」の設定「オン」時（工場出荷時）は、現在の走行速度（走行状態）が安全が危険を判断し、場所、時間によって最適な警告動作に変化します。
- * 「速度取締機カウントダウン」を設定している場合、取締機までの距離を1km付近から100m刻みで音声案内します。【→P56】
- * 通過速度の警告は約200m手前で、警告を開始した時点で計測した走行速度をお知らせします。
GPSで計測した走行速度と車両のスピードメーターでは計測方法が異なるため、同時点の計測であっても異なる場合があります。
- * 本機で表示するフルマップは、実際の走行中の道路と異なる場合があります。
- * GPS未測位時、Gセンサーとジャイロセンサーで動作している場合は、走行速度は表示されません。
オプションのOBD IIアダプターを使用して接続している場合は、速度を表示します。
- * 「表示速度補正」の設定をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。【→P62】

✓ アドバイス

- 「高速道速度取締機予告」を設定している場合、都市間高速道路走行中は取締機の約5km手前で黄色の取締機アイコンを表示し、音声案内します。【→P66】
- 「取締機前下り坂警告」を設定すると取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合、音声案内します。【→P82】
- 「速度取締機回避アナウンス」を設定すると速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。【→P81】

各種GPS警告案内例

設定例と警告案内例

- 警告対象：首都高速LHシステム（トンネル内LHシステム）
- アナウンス設定：日本語女性/男性（フル）
- モードセレクト：オール
- 待受画面：フルマップ（全画面）
- IGT安全運転評価：オン
- 警告パターン：リアルCG警告

待受画面

設定メニューの「テロップ設定」で「警告予告」を「オン」にすると、対象となる警告ポイントをアイコンで表示します。



2km～ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

警告が開始されます。



高速道 ▶ 2km先 首都高速 LHシステムに注意してください。

トンネル ▶ 2km先 首都高速トンネル内 LHシステムに注意してください。

1km～ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

制限速度を案内します。

- 高速道** ▶ 1km先 首都高速 LHシステムに注意。制限速度は50km/h以下です。
【制限速度を超過している場合】▶ 制限速度50km/h以下です。危険です。スピード落として。
- トンネル** ▶ この先 首都高速トンネル内 LHシステムに注意。制限速度50km/h以下です。

500m～ 取締機「LHシステム（トンネル内LHシステム）」

再度、取締機を案内します。

- 高速道** ▶ 500m先 首都高速 LHシステムに注意してください。
- トンネル** ▶ まもなく首都高速トンネル内 LHシステムに注意してください。
* トンネル内では「速度取締機カウントダウン」ならびにカメラ位置警告はおこないません。



200m～ 取締機「LHシステム」

カメラ位置を案内します。



高速道 ▶ カメラは右側です。通過速度は60km/h以下です。

警告案内終了後、待受画面にもどります。

警告案内の種類と内容

各種警告をお知らせする際に、次の警告パターンから設定できます。【→P56】

- * 速度取締機のアイコンは「高速道速度取締機予告」設定時、黄色で表示します。【→P66】

リアルCG警告

速度取締機やGPSポイントをリアルなCG画像で表現しています。速度取締機は現場の状況に沿った画像になっており、自動で画像が変化します。新設ポイント追加時に変更データを配信（不定期）いたします。【→P103】



待受画面

音声とテロップのお知らせで警告案内をおこないます。

- * 待受画面「デジタルフォトフレーム」「オフ」ではテロップで警告しません。



カメラ1--マップ右側

カメラとフルマップの2画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。



設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

- * 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

カメラ2--全画面

カメラを全画面で表示し、映像に対して警告案内をおこないます。



設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

- * 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

カメラ3--警告画面

フルマップ上のウインドウ内にカメラを表示し、映像に対して警告案内をおこないます。



設置された取締機の位置を映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

- * 弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなどを接続する必要があります。

安全運転モード

簡易的に警告案内をおこないます。安全運転モードに設定した場合、待受画面の変更、音量調整のみ操作可能となります。



- ・取締機
- ・取締りポイント
- ・新型取締機設置ポイント
- ・レーダー
- ・レーザー
- ・ステルスアラーム

- * 取締機などの制限速度を表示します。



- ・ゾーン30
- ・事故多発エリア／路線
- ・高速道逆走注意エリア
- ・急カーブ
- ・350.1 MHz
- ・カーロク



- ・冠水注意
- ・トンネル入口／出口
- ・高速道 GS 空白エリア
- ・踏切

GPS警告

GPS 警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

O オービス

レーダー（マイクロ波）を車に当てて走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。



L ループコイル

複数のループコイルを通過するのにかけた時間から走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。



H 新Hシステム

レーダーと異なる電波を使用します。事前に「速度超過」などを速度警告板に表示し、無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



LH LHシステム

複数のループコイルを通過するのにかけた時間から走行速度を計測し、違反車両をデジタルカメラで撮影します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



NH NHシステム

走行車両をデジタルカメラで撮影し、その画像のプレから走行速度を算出して違反車両を特定します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



TV 信号無視監視機

信号無視の違反車両を監視します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。



GPS 警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

L7 レーザー式新型取締機

レーザー波によって走行速度を計測し、違反車両をカメラで撮影します。高速道路は2km先、一般道は1km先から警告案内します。

* 画面はカメラの向きにより異なります。



トンネル出口速度取締機

トンネル出口付近の速度取締機をトンネル内から追跡、警告します。

* アイコンと画面は取締機の種類により異なります。



トンネル内速度取締機

トンネル内の速度取締機を追跡、警告します。

* アイコンは取締機の種類により異なります。



U 取締りポイント

主に速度取締りがおこなわれている可能性の高いポイントの1km手前と500m手前（一定の速度より速い場合のみ）で警告します。

* 警告ポイントの道路種（高速道/一般道）をお知らせします。



U 投稿・取締りポイント

ASSURA+Linkに投稿されている取締りポイントを弊社で精査し登録したポイントです。投稿・取締りポイントの500m手前で警告します。



U 新型取締機設置ポイント

主にゾーン30エリアに設置されている、または過去に設置された新型取締機設置ポイントを500m手前で警告します。

* 撤去や移動した跡も含みます。



GPS 警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

N Nシステム

盗難車両の発見、自動車を使用した重要事件の犯人検挙のために自動でナンバーを読み取るNシステムを500m手前で警告します。



過積載監視システム

路面に設置された重量測定用の踏み台と道路上方のカメラで、大型車の重量オーバーを監視する過積載監視システムを500m手前で警告します。



交通検問所

一般道や高速道に設置されている交通検問所を500m手前で警告します。



SPD 制限速度切り替りポイント

制限速度が切りかわる付近の500m手前で警告します。



待伏せエリア

- シートベルト
- 一時停止
- 飲酒
- 携帯電話
- 信号無視
- 一方通行
- 右左折禁止
- 通行区分違反
- その他

シートベルト、一時停止、飲酒、携帯電話、信号無視、一方通行、右左折禁止、通行区分違反、その他の取締りがおこなわれている可能性の高いエリアを500m手前で警告します。



GPS 警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

投稿・取締りエリア

ASSURA+Link に投稿されている取締りエリアを弊社で精査し登録したエリアです。投稿・取締りエリアの200m手前で警告します。



ゾーン30

生活道路における歩行者などの安全な通行を確保することを目的として、制限速度30キロに設定された区域(ゾーン30)をフルマップ上に緑色で囲み警告します。



- * フルマップデータにエリア情報が無い場合、アイコンのみを表示します。
- * ゾーン30内に新型取締機設置ポイントがある場合、同時に警告します。

!! 事故多発エリア

! 事故多発路線

事故発生率の高いエリア、路線を500m手前で警告します。



高速 高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアを10m～2kmで警告します。



警察署

緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートするため、全国各地の警察署を500m手前で警告します。



交通警察隊

一般道や高速道に設置されている交通警察隊を500m手前で警告します。



GPS 警告の内容

警告案内画面(リアルCG 警告)

 駐車禁止重点エリア

 駐車禁止最重点エリア

公表されている取締活動ガイドラインと弊社調査による駐車禁止エリアのため、標識などによる駐車禁止場所では、お知らせしない場合があります。重点エリアの1km 手前、最重点エリアの500m 手前で警告します。



 盗難多発エリア

盗難多発ポイントを発生が多い時間帯で低速走行時に3km 手前で警告します。



GPS案内

GPS 案内の内容

警告案内画面(リアルCG 警告)

 急カーブ

目前の急カーブや、山間部のカーブが連続しているポイントを500m 手前で案内します。



* 画面はカーブの向き・種類により異なります。

 道の駅

一般道に併設されている道の駅を1km 手前で案内します。



 ハイウェイオアシス

高速道に併設されているハイウェイオアシスを1km 手前で案内します。



GPS 案内の内容

警告案内画面(リアルCG 警告)

 冠水注意

国土交通省が発表している大雨時の道路冠水注意箇所を100m~2km 手前で案内します。



 環状交差点

道路交通法で新たに制定された環状交差点(ラウンドアバウト)を200m 手前で案内します。



 EV充電スタンド

電気自動車用の充電設備の設置場所を500m 手前で案内します。




 サービスエリア (スマートインターチェンジ)

全国的高速道路に併設されているサービスエリア(スマートインターチェンジ)を2km 手前で案内します。



ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。【➡P83】

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

 パーキングエリア (スマートインターチェンジ)

全国的高速道路に併設されているパーキングエリア(スマートインターチェンジ)を2km 手前で案内します。



ガソリンスタンドが併設されている場合は、ガソリン価格なども併せてお知らせします。【➡P83】

* 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

GPS 案内の内容

警告案内画面(リアル CG 警告)

**高速道凍結注意
アナウンス**

高速道のトンネルや橋付近で、凍結に注意が必要なポイントを 500m 手前で案内します。

* 12月中旬～2月のみ。



県境アナウンス

県境の 500m 手前で案内します。

* 北海道、沖縄では対象エリアがないため、お知らせしません。



トンネル入口案内

全長 1km 以上のトンネル入口と、ヘッドランプ点灯を案内します。

* 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では入口を案内しません。

* 夜間はヘッドランプ点灯を案内しません。



トンネル出口案内

全長 1km 以上のトンネル出口と、ヘッドランプ消灯を案内します。

* 有料道路、都市高速（首都高速、阪神高速など）では出口を案内しません。

* 夜間はヘッドランプ消灯を案内しません。



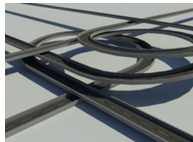
**高速道インター
チェンジ案内**

高速道路のインターチェンジ（スマートインターチェンジ）を 300m 手前で案内します。



**高速道ジャンク
ション案内**

高速道路のジャンクションを 300m 手前で案内します。



GPS 案内の内容

警告案内画面(リアル CG 警告)

**ハイウェイラジオ
受信エリア**

高速道路にあるハイウェイラジオの受信できるエリアを 500m 手前で案内します。



**高速道ガソリン
スタンド空白エリア**

高速道で 100km 以上ガソリンスタンドがない区間でガソリンスタンドが併設されているサービスエリアなどを 2.5km 手前で案内します。

* 残燃料の注意アナウンスをおこないます。



**交番・派出所・
駐在所**

全国各地の交番、派出所、駐在所を 200m 手前で案内します。

* 音声はすべて「交番」での案内となります。



消防署

全国各地の消防署を 200m 手前で案内します。



鉄道駅

全国各地の鉄道駅を 200m 手前で案内します。



踏切

踏切付近の 200m 手前で案内します。



GPS 案内の内容

警告案内画面(リアルCG警告)



小学校



中学校



高等学校

学校付近の 200m 手前で案内します。



幼稚園

幼稚園付近の 200m 手前で案内します。



病院

病院付近の 200m 手前で案内します。



公園

公園の 100m 手前で案内します。



自宅案内

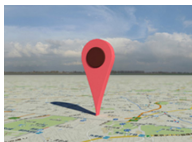
自宅から約 200m 圏内に入ると案内します。

* 事前に自宅を記録する必要があります。【→P54】



GPSスポット

登録した GPS スポットを 1km 手前と 500m 手前で案内します。【→ P79】



各種無線警告

* 各種無線 (350.1MHzを除く) の警告は、連続的に受信すると自動的に画面表示のみとなり、警告音やボイスアシスト (音声) をミュート (消音) します。

無線警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

350.1 MHz

主に速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。



警察デジタル無線

主に警察関係車両と本部との連絡に使用される無線です。

警察活動無線

主に機動隊の連絡に使用される無線です。

署活系無線

警察署の管轄区域単位で、警察署と警察官、または警察官同士の通信に使用される無線です。

取締特小無線

路上での取締り現場などで使用される無線です。

警察電話無線

警察関連の自動車電話などで使用される無線です。

バリケードアラーム

検問などがおこなわれている可能性が高いと判断した場合にお知らせします。



消防無線

消防署と消防関係車両などの連絡に使用される無線です。



無線警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

カーローケータ

警察関係車両などに搭載され、GPS信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。カーローケータを受信すると、アラームとテキストでお知らせします。

(例) カーローケ [1km以内]



- * 本機は407.725MHzのカーローケータのみ受信できます。
- * カーローケータシステムは、導入されていない地域、搭載されていない車両、システムの変更などの理由により、受信・警告できない場合があります。
- * 警察関係車両に追尾されていても、カーローケータを受信しない場合があります。カーローケータシステムはすべての警察関係車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。
- * 一部地域ではシステムが異なる場合もあります。このような場合には警察関係車両の接近をお知らせすることができません。
- * カーローケータの感度【➡P72】が「ロー」の場合、500m以上の警察関係車両は受信できません。

ヘリテレ無線

事件、事故、取締りなどで、ヘリコプターと地上間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。



消防ヘリテレ無線

災害時などにヘリコプターと地上間で使用される無線です。

- * 一部地域や一部のヘリコプターでは、ヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。



新救急無線

主に東京都内で使用される救急無線です。



無線警告の内容

警告案内画面(リアルCG警告)

ハイウェイ無線

各NEXCOのバトルール車両と本部の間で使用される無線です。無線の会話を聞くことができます。



- * デジタル通信の場合、会話を聞くことはできません。

警備無線

各警備会社で使用される無線です。



レッカー無線

駐車違反や事故処理などでレッカー業者が使用する無線です。無線の会話を聞くことができます。



- * レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。
- * 車両の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。

レーザー警告

* レーザーの受信レベル(強・弱)は、テキストで表示されます。



レーザーの受信レベル

レーダー警告

* レーダーの受信レベルは、テキストで表示されます。



レーダーの受信レベル

レーザー警告の内容 警告案内画面(リアルCG 警告)

レーザー式オービス警告

レーザー式オービスからのレーザーを受信すると警告します。アラームはレーザーの強さによって変化します。



レーザー式オービス警告(後方受信)

レーザー受信機 (AL-Q2R) を後方に取り付け、後方設置に設定して、警察関係車両などに搭載しているレーザー式オービスからのレーザーを受信すると警告します。アラームはレーザーの強さによって変化します。



レーダー警告の内容 警告案内画面(リアルCG 警告)

レーダー警告

レーダーを受信すると警告します。アラームはレーダーの強さによって変化します。



* 警告がはじまって約30秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

ステルスアラーム

瞬時の強いレーダーをステルス波と識別して警告します。



* 警告がはじまって約10秒後、警告音量が自動的に小さくなります。

* ステルスアラームはステルス波の性質上、余裕をもってお知らせできません。

対向車線レーダー警告 オートキャンセル

レーダーを使用した速度取締機が対向車線に設置されている場合、走行速度が制限速度以下なら、警告は自動的にキャンセルされます。



各種設定の変更

P52～P73の各設定メニューを変更する場合は、以下の手順でおこないます。

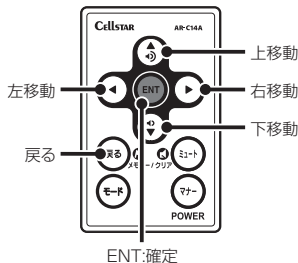
OBD II 設定の項目を変更する場合は、オプションのOBD II アダプターを使用して接続しておく必要があります。【→P100】

外部入力設定の項目を変更する場合は、あらかじめ外部入力設定を「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」にしておく必要があります。【→P97】

✓ アドバイス

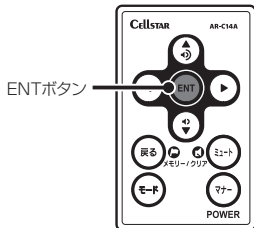
OBD II 設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBD IIアダプターを取り付けた際に設定できる内容です。

設定メニューのリモコンの操作



画面 明るさ 昼間の設定を変更する場合

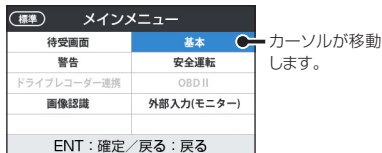
1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえる。



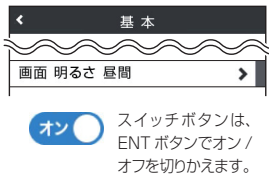
メインメニュー	
待受画面	基本
警告	安全運転
ドライブレコーダー連携	OBD II
画像認識	外部入力(モニター)
ENT: 確定 / 戻る: 戻る	

現在選択しているモードセレクトを表示します。

2 メインメニューから▲▼◀▶ボタンで「基本」を選び、ENTボタンを押す。



3 基本メニューの一覧から▲▼ボタンで「画面 明るさ 昼間」を選び、ENTボタンを押す。



4 設定の一覧から▲▼ボタンで設定内容を切りかえる。



5 ENTボタンを押して設定を確定する。

設定した項目に✓マークが付きます。

6 引き続き他の設定を変更する場合は、戻るボタンを押して設定メニューを選ぶ。

何もボタンを押さなければ、基本メニュー、メインメニュー、待受画面の順にもどります。

待受画面 設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
待受画面	待受画面を設定します。 * 待受画面表示中にリモコンの◀▶ボタンでも切りかえできます。
文字盤	待受画面の文字盤デザインを設定します。
待受背景インポート	microSD カードから本機へ待受背景用画像をインポートします。
テロップ設定	テロップ領域に表示できるアイコン、お知らせを表示します。 アイコンは最大 2 コマ分選択できます。
一時停止表示	フルマップの地図データに収録している全国の一時停止ポイントを 標識アイコンや警告音でお知らせするか設定します。 * 標識アイコンでお知らせする場合は、待受画面を「フルマップ」に設定する必要があります。
デジタルフォトフレーム設定	待受画面「デジタルフォトフレーム」のスライドショーの表示間隔を設定します。
マップモード	待受画面「フルマップ」に表示する地図の種類を設定します。
マップカラー	地図のカラーを設定します。
自転車アイコン	地図上に表示する自転車アイコンを設定します。
取締機アイコン	地図上に表示する取締機アイコンを設定します。
マップアイコン表示設定	地図に表示するマップアイコンを設定します。
リマインダー	オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新、記念日などの情報を当日にお知らせするか設定します。 * あらかじめ、お知らせする時期や走行距離（OBD II 接続時）などを設定しておく必要があります。

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
フルマップ	シングルメーター(左) / シングルメーター(右) / ダブルメーター1 / ダブルメーター2 / テキスト / 連続メーター 3 連 (ノーマル) / 連続メーター 3 連 (SPORTS) / 連続メーター 5 連 (ノーマル) / トヨタ HEV1 / トヨタ HEV2 / フルマップ (全画面) / フルマップ (メーター) / フルマップ (グラフ) / フルマップ (テキスト) / カメラ (全画面) / カメラ フルマップ (左右) / カメラウインドウ フルマップ / 災害危機管理通報 / デジタルフォトフレーム / チェンジ / オフ	P22 } P27
リアル A	リアル A / リアル B / シンプル	P89
—	—	P88
走行速度 : オン 制限速度 (高速道) : オン 警告予告 : オン 時間 : オフ ロード自動選択 : オン GPS : オフ モードセレクト : オフ お知らせ : オン	走行速度 : 必要コマ数2 制限速度 (高速道) : 必要コマ数 1 警告予告 : 必要コマ数 1 時間 : 必要コマ数 1 ロード自動選択 : 必要コマ数 1 GPS : 必要コマ数 1 モードセレクト : 必要コマ数 1 お知らせ : 必要コマ数 1	P21 P93
オン	オン : フルマップ上で一時停止のアイコンと警告音でお知らせします。 オン (表示のみ) : フルマップ上で一時停止のアイコンのみでお知らせします。 オン (警告音のみ) : 警告音のみでお知らせします。 オフ : お知らせしません。 警告音 : 警告音を設定します。警告音 1/2/3 から変更できます。	P82
3秒	3 秒 : 3 秒ごとに画像を切りかえます。 5 秒 : 5 秒ごとに画像を切りかえます。 10 秒 : 10 秒ごとに画像を切りかえます。 30 秒 : 30 秒ごとに画像を切りかえます。	P27
2D	2D / 3D	P89
オート	オート / 昼間 / 夜間 / ダーク / モノトーン	P90
ノーマル	ノーマル / 車 / レーシングカー / 飛行機 / トライアングル / ASSURA	P90
ノーマル	ノーマル ランドマーク	P90
オール	オール 取締機のみ 取締機、取締りポイント	—
—	オイル交換 / オイルエレメント交換 / タイヤローテーション / バッテリー交換 / 車検 / 点検 / 免許更新 / 記念日 / 誕生日	P85

基本 設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
LEDイルミ色	LED イルミネーションランプの色を設定します。
LEDイルミ点灯設定	LED イルミネーションランプの点灯方法を設定します。
画面 明るさ 昼間	昼間の画面の明るさを設定します。
画面 明るさ 夜間	夜間の画面の明るさを設定します。
災害・危機管理通報設定	通常時に割り込む災害・危機管理通報を通報区分 【➡ P86】 で設定します。
災害・危機管理通報音	危機管理通報を割り込んだ際に警告するアラーム音を設定します。
操作音	操作音を設定します。
アナウンス設定	アナウンスの音声パターンを設定します。
スクリーンセーバー	画面の焼きつきなどを軽減するスクリーンセーバー機能を実行するか設定します。 * 設定をオンにした場合、待受時間が約1分間経過すると実行します。
マナーモード	レーダー受信時、GPS 警告時、無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促すか設定します。
自宅	自宅の約 200m 圏内で、自宅の案内をするか設定します。 * 自宅、もしくはその近辺で記録する必要があります。
走行ログ	走行ログを記録するかを設定します。
走行ログ転送	内部メモリに記録された走行ログを転送または消去します。
GPSスポット	microSD カードから本機へ GPS スポットをインポートします。
メモリ消去	設定ごとにカスタマイズしたメモリをリセットします。
データ情報	GPS データ、リアル CG 警告画像、フルマップデータ、公開交通取締情報および高速道ガソリンスタンド価格案内のバージョンを表示します。 各種データやリアル CG 警告画像を更新する際の目安としてお使いください。
初期化	本機の設定を工場出荷時の状態にもどします。
本体ソフトウェアの情報	現在の本体ソフトウェアのバージョンを確認できます。
取扱説明書QRコード表示	取扱説明書の PDF をダウンロードする QR コードを表示します。
MyCellstarアプリDL QRコード表示	MyCellstar+Sync アプリをダウンロードする QR コードを表示します。

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
ブルー	ホワイト / レッド / オレンジ / イエロー / グリーン / ブルーグリーン / ブルー / パープル / G センサー / 速度	P96
オン	オン : 点灯します。 オフ : 点灯しません。	P96
1	1 : 画面の輝度を最大にします。 2 ↓ 3 : 画面の輝度を標準にします。 4 ↓ 5 : 画面の輝度を最小にします。	—
最優先 : オン 優先 : オン 通常 : オフ	オン : 割り込みます。 オフ : 割り込みません。	P87
アラーム 1	アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3	P87
操作音 1	操作音 1 操作音 2 操作音 3 オフ	P91
日本語女性 (フル)	日本語女性 (フル) : 女性の声でアナウンス (フル) します。 日本語男性 (フル) : 男性の声でアナウンス (フル) します。 日本語キャラ (簡易) : キャラクター (音声合成) でアナウンス (簡易) します。 英語女性 (簡易) : 英語でアナウンス (簡易) します。	P91
オフ	オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	—
オフ	オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	P92
—	記録 : 自宅の位置を記録します。 消去 : 自宅の位置を消去します。	P48
オフ	オン : 実行します。 オフ : 実行しません。	P80
—	転送 : 走行ログを microSD カードに転送します。 消去 : 走行ログを消去します。	P80
—	インポート開始	P79
—	ユーザーメモリ / GPS スポット / プリセットポイント / レーダーキャンセルエリア / スキップメモリ / レーザーキャンセルエリア	P75 } P79、 P93
—	—	P80
—	本体初期化	P94
—	—	P95
—	—	P96
—	—	P106

警告 設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
IGT安全運転評価	安全運転に関係する対象ポイントを車両の走行状態に合わせて警告するか設定します。
ロード自動選択	道路の種類に適した GPS 警告をお知らせするために、走行している道路の種類（高速道 / 一般道）を自動で判別するか設定します。 * 道路の種類が一般道か高速道かを自動で判別し、警告内容を設定するため、走行状態によっては実際と異なる設定になる場合があります。確実に警告を出したい場合は、ロード自動選択を「オフ」に設定してご使用ください。
警告パターン	各種警告を表示する際のパターンを設定します。 * リアルCGを表示する場合は、リアルCG警告画像が記録されたmicroSDカードを本機に挿入しておく必要があります。 * カメラ1/2/3をおこなう場合は、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを接続しておく必要があります。 * 安全運転モードに設定すると待受画面の変更、音量の調整のみ操作可能となります。
	感度 レーダーの受信感度を設定します。
レーダー受信	レーダー レーダー警告を自動的にキャンセルする速度を設定します。 キャンセル速度 * 画面、音声、LEDの警告をおこないません。
	ノイズフィルタ レーダー受信の「感度」設定で制御できないノイズ（誤報になるレーダー波）を低減します。 * オフに設定すると、より早いタイミングでレーダー波の受信をお知らせできますが、誤報になるレーダー波に反応しやすくなります。
レーザー受信	レーザーを受信するか設定します。
速度取締機回避アナウンス	速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避したときにお知らせするか設定します。
取締機前下り坂警告	取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告するか設定します。 * 「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。 * 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。
速度取締機カウントダウン	GPS 警告時に、取締機までの距離約 1km 手前から約 200m 手前の間、100m 刻みでお知らせするか設定します。
速度取締機優先警告	速度取締機の警告の開始から終了まで、他の警告をおこなわないか設定します。

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
オン	オン：IGT（インテリジェント）安全運転評価を設定します。 オフ：設定しません。	P38 } P39
オン	オン：自動で道路の種類を判別します。 オフ：自動で道路の種類を判別しません。	—
リアル CG 警告	リアル CG 警告 / 待受画面 / カメラ1-- マップ右側 / カメラ2-- 全画面 / カメラ3-- 警告画面 / 安全運転モード	P40 P43
オート	オート：レーダーの受信感度が自動的に変化します。 高：レーダーの受信感度を「高」に固定します。 中：レーダーの受信感度を「中」に固定します。 低：レーダーの受信感度を「低」に固定します。	—
30 キロ	オフ：設定しません。 30 キロ：30km/h 以下のときにキャンセルします。 40 キロ：40km/h 以下のときにキャンセルします。 50 キロ：50km/h 以下のときにキャンセルします。 60 キロ：60km/h 以下のときにキャンセルします。	—
オン	オン：設定します。 オフ：設定しません。	—
オン	オン：受信します。 オフ：受信しません。 オート：車の停車時や低速域でレーザ警告しません。	P50
オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P81
オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P82
オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P41
オフ	オン：実行します。 オフ：実行しません。	—

警告 設定一覧 (つづき)

設定メニュー	メニューの内容
平均速度超過警告	<p>弊社が設定した計測ポイント間での平均速度を計測し、走行している道路の制限速度から超過している場合、音声で警告するか設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> * 制限速度切り替えポイントでは、そこまでの平均速度をお知らせし、再度そこからの平均速度の計測をおこないます。 * 高速道を降り、一般道を走行中、40km/hを下回らない場合、一般道でも案内することがあります。 * 平均速度超過警告機能は、弊社が独自に設定した計測ポイントを40km/h以上で通過した場合に平均速度の計測を開始します。 * 40km/hを下回った場合、平均速度超過警告機能を終了し、そこまでの平均速度をお知らせします。 * マナーモード中はお知らせしません。
公開交通取締情報表示機能	各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を表示するか設定します。
速度取締機制限速度超過警告	速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告するか設定します。
停車時警告キャンセル機能	信号待ちなどで車両が停止 (0km/h) のとき、すべての警告動作をおこなわないように設定します。
グラデーション警告	警告画面下端に、グラデーションで変化する警告色の効果を追加するか設定します。
ステルス(レーダー)警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
レーダー警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
レーザー警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
GPS警告 警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
GPS案内 警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
無線警告音	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
カーローケ警告音(緊急)	警告音 1 ~ 3、またはオフを選択できます。
マニュアルモード設定	モードセレクト 【⇒ P20】 をマニュアル 1、マニュアル 2 に設定時、設定メニューが表示され、機能を個別に設定できます。

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	—
オフ	オン：走行している市区町村の公開交通取締情報をお知らせします。 オフ：お知らせしません。	P84
無し	無し / 0 キロ / 5 キロ / 10 キロ / 15 キロ / 20 キロ / 30 キロ	P81
オフ	オン：キャンセルします。 オフ：キャンセルしません。	P83
オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P95
警告音 1		P91
警告音 1		P91
警告音 1		P91
警告音 1	警告音 1 警告音 2 警告音 3	P91
警告音 1	オフ	P91
警告音 1		P91
警告音 1		P91
		P66 } P73

安全運転 設定一覧

設定メニュー	メニューの内容
飲酒運転禁止	電源を入れたときに表示されるオープニング画面で、飲酒運転を警告するか設定します。 * 夜間に限ります。
安全運転アナウンス	安全運転に向けた 4 つのアドバイスをお知らせするか設定します。 ・長時間運転休憩案内：電源が入ってから 2 時間後（以降 2 時間ごと）にお知らせします。 ・長距離走行案内：電源が入ってから 100km 走行後（以降 100km ごと）にお知らせします。 ・ヘッドランプ点灯案内：日没時刻にお知らせします。 ・居眠り注意：電源が入ってから 1 時間後に、午前 0 時から 4 時までの間、30 分ごとにお知らせします。 * 個別のオン/オフの設定はできません。 * マナーモード中はお知らせしません。
ES インフォメーション	運転中の急加速、急減速、急ハンドル、エコ走行などから、省燃費運転に向けたアドバイスをお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
GPS 測位アナウンス	GPS の測位を音声でお知らせするか設定します。
シートベルト着用案内	電源を入れたときに表示させるオープニング画面で、シートベルト着用を警告するか設定します。
日差し注意	太陽の位置が低いため運転時に日光がまぶしく感じる朝と夕方に、注意をお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム	走行速度を超えたときにアラームで警告する上限速度を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
速度アラーム音	速度アラーム警告時に流れる音の種類を設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
逆走警告	高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口／出口などで逆走を判定した場合に、ボイス（音声）またはアラーム音でお知らせするか設定します。 * GPS の測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P19
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
オン	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P19
オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	—
オフ	30 キロ：30km/h を超えた場合、警告します。 40 キロ：40km/h を超えた場合、警告します。 50 キロ：50km/h を超えた場合、警告します。 60 キロ：60km/h を超えた場合、警告します。 70 キロ：70km/h を超えた場合、警告します。 80 キロ：80km/h を超えた場合、警告します。 90 キロ：90km/h を超えた場合、警告します。 100 キロ：100km/h を超えた場合、警告します。 110 キロ：110km/h を超えた場合、警告します。 120 キロ：120km/h を超えた場合、警告します。 130 キロ：130km/h を超えた場合、警告します。 オフ：警告しません。	—
アラーム1	アラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3	—
ボイス	ボイス アラーム 1 アラーム 2 オフ：お知らせしません。	P83

安全運転 設定一覧 (つづき)

設定メニュー	メニューの内容
時報アナウンス	毎正時に時刻をボイス（音声）またはチャイム音でお知らせするか設定します。 * マナーモード中はお知らせしません。
表示速度補正	車両のスピードメーターとGPSやOBD IIから取得されるセーフティレーダーの速度に対して、+0%~+10%の係数で誤差を補正します。 * 表示速度補正をおこなうと、実際の走行速度にならない場合があります。

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
ボイス	ボイス チャイム 1 チャイム 2 オフ：お知らせしません。	—
+0%	+0% : 補正しません。 +3% : 速度を +3%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +5% : 速度を +5%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +7% : 速度を +7%の係数で表示と判定の速度を補正します。 +10% : 速度を +10%の係数で表示と判定の速度を補正します。	—

OBD II 設定一覧

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
車両メーカー	ご利用の車両メーカーを設定します。 * 必ず弊社ホームページ (https://www.cellstar.co.jp) よりOBD II 適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。 * 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと設定内容が合わない場合があります。
メモリーリセット	OBD II設定のすべての項目をデータリセット条件に従いリセットします。
燃料単価	1リッターあたりの燃料費を設定します。
満タン燃費補正	走行距離と給油量を本機に入力し、本機内部の燃費算出係数の調整をおこないます。 * 数回実行することで、より正確な燃費を算出することができます。 * 補正しない状態で近似値の場合は補正しないでください。不正値な燃費になる場合があります。
簡易故障診断	電源を ON、または「開始」を選択したときに OBD IIの車両故障診断情報を取得し、エンジン系統の故障の有無を表示します。

画像認識

設定メニュー	メニューの内容
カメラタイプ	画像認識を高めるため、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像画角を調節します。
カメラ設置ガイド	カメラを設置する際のガイド画面を表示します。
警告音	画像認識をおこない、車線逸脱時やそのおそれがある際に警告音でお知らせするか設定します。
スカウター表示	画像認識をおこない、走行車線や自車センター位置などのガイド情報を表示します。

外部入力（モニター）

設定メニュー	メニューの内容
—	外部入力の設定をおこないません。

- * OBD II 設定は、設定モード（モードセレクト）とは関係なくオプションのOBD II アダプターを取り付けた際に設定できる内容です。
- * の部分は、車両メーカーが設定されていないと設定できません。
- * 車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、設定内容を選択・変更できない場合があります。

初期設定	設定内容	参照
未設定	未設定 / トヨタ (レクサス) HEV / トヨタ (レクサス) / ニッサン 1 / ニッサン 2 / ホンダ 1 / ホンダ 2 / ミツビシ / マツダ / スバル / スズキ / スズキ 1 / ダイハツ * トヨタ (レクサス) HEVは、対応するオプションのOBD II アダプターをトヨタ (レクサス) のハイブリッド車に接続した際に選択できます。【→P100】 * スズキ1は、対応するオプションのOBD II アダプターをスズキ車に接続した際に選択できます。【→P100】	P101
—	開始：設定をリセットします。	P32 } P35
100 円	リッター単価	—
—	満タン給油時に開始 / 走行距離 / 給油量 / 補正完了	P102
オフ	オン：故障があった場合、割り込み通知をおこないます。 オフ：割り込み通知をおこないません。 開始：簡易故障診断をおこないます。	P101

設定内容を変更する手順は、P51 をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
広角	広角：画像認識範囲を広角タイプに合わせます。 超広角：画像認識範囲を超広角タイプに合わせます。	P97 } P98
—	表示する	P97 } P98
オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P97 } P98
オフ	オン：表示します。 オフ：表示しません。	P99

設定内容を変更する手順は、P51 をご覧ください。

初期設定	設定内容	参照
オン (待受、警告、ドライブレコーダー連携)	オン (待受、警告、ドライブレコーダー連携)：待受画面、警告にドライブレコーダーの映像を表示できるようになります。 オン (モニター)：外部機器からの映像入力を検知している間、全画面で表示します。 オフ：外部機器の映像を表示しません。	P97

マニュアルモード 設定一覧

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
取締機	取締機を警告する道路の種類を設定します。
Nシステム	Nシステムを警告する道路の種類を設定します。
取締りポイント	取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
投稿・取締りポイント	投稿・取締りポイントを警告する道路の種類を設定します。
待伏せエリア	待伏せエリアを警告する道路の種類を設定します。
投稿・取締りエリア	投稿・取締りエリアを警告する道路の種類を設定します。
新型取締機設置ポイント	新型取締機設置ポイントを警告するか設定します。
制限速度切り替り	制限速度が切りかわるポイントを警告するか設定します。 * 制限速度よりも走行速度が速い場合は、「スピードに注意してください」と警告します。
過積載取締機	過積載取締機を警告する道路の種類を設定します。
高速道速度取締機予告	都市間高速道上（首都高速など都市高速を除く）の速度取締機を約 5km 手前で警告するか設定します。 * 分岐や合流では案内しない場合があります。
警察署	警察署 / 交通警察隊を警告する道路の種類を設定します。
交通検問所	交通検問所を警告する道路の種類を設定します。
ゾーン30	ゾーン 30 に設定された区域を警告するか設定します。
駐車禁止エリア	駐車禁止エリアを警告するか設定します。
盗難多発エリア	盗難多発エリアを警告するか設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。	—
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P45
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P44
オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。	P44
オール	オール	ハイウェイ	シティ		P45
オール	オフ	オフ	オフ		P45
オン	オン	オフ	オン	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P44
オール	標準	標準	標準	オール：すべてのポイントに対して警告します。 標準：制限速度が下がるポイントのみ警告します。 オフ：警告をしません。	P45
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。	P45
オン	オン	オン	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P41
オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対して警告します。 ハイウェイ：高速道に対して警告します。 シティ：一般道に対して警告します。 オフ：警告しません。	P45
オール	オール	ハイウェイ	シティ	オフ：警告しません。	P45
オン	オン	オフ	オフ		P45
オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P46
オン	オフ	オフ	オフ		P46

各種設定
各種設定の変更

マニュアルモード 設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
高速道インターチェンジ案内	高速道インターチェンジを案内するか設定します。
高速道ジャンクション案内	高速道ジャンクションを案内するか設定します。
急カーブ	急カーブを案内する道路の種類を設定します。
事故多発エリア	事故多発エリアを案内する道路の種類を設定します。
事故多発路線	事故多発路線を案内する道路の種類を設定します。
高速道逆走注意エリア	高速道上の逆走が発生しやすいエリアを警告するか設定します。
トンネル案内	全長 1km 以上のトンネルで、安全運転に向けた 3 つの案内をする道路の種類を設定します。 ・トンネル入口案内 ・トンネル出口案内 ・トンネル内急加減速警告 * 個別のオン/オフの設定はできません。
高速道凍結注意アナウンス	高速道の凍結注意を警告するか設定します。
道の駅	道の駅 / ハイウェイオアシスを案内する道路の種類を設定します。
サービスエリア	サービスエリアを案内するか設定します。
県境アナウンス	県境をお知らせする道路の種類を設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
オン	オフ	オフ	オフ	オン：案内します。 オフ：案内しません。	P47
オン	オフ	オフ	オフ		P47
オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対して案内します。	P46
オール	オフ	オフ	オフ	ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ：一般道に対して案内します。	P45
オール	オフ	オフ	オフ	オフ：案内しません。	P45
オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P45
オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ：一般道に対して案内します。 オフ：案内しません。	P47
オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P47
オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ：一般道に対して案内します。 オフ：案内しません。	P46
オン	オフ	オフ	オフ	オン：案内します。 オフ：案内しません。	P46
オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対して案内します。 ハイウェイ：高速道に対して案内します。 シティ：一般道に対して案内します。 オフ：案内しません。	P47

マニュアルモード 設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
交番	交番 / 派出所 / 駐在所をお知らせするか設定します。
消防署	消防署をお知らせするか設定します。
鉄道駅	鉄道駅をお知らせするか設定します。
踏切	踏切をお知らせするか設定します。
小学校	小学校をお知らせするか設定します。
中学校	中学校をお知らせするか設定します。
高等学校	高等学校をお知らせするか設定します。
幼稚園	幼稚園をお知らせするか設定します。
病院	病院をお知らせするか設定します。
公園	公園をお知らせするか設定します。
ハイウェイラジオ受信エリア	ハイウェイラジオの受信エリアをお知らせするか設定します。
冠水注意	冠水注意をお知らせするか設定します。
環状交差点	環状交差点をお知らせするか設定します。
EV充電スタンド	EV 充電スタンドをお知らせするか設定します。
高速道GS(ガソリンスタンド) 空白エリア	高速道ガソリンスタンド空白エリアをお知らせするか設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

	設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
	オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P48
	オン	オフ	オフ	オフ		P47
	オン	オフ	オフ	オフ		P46
	オン	オフ	オフ	オフ		P46
	オール	オフ	オフ	オフ	オール：高速道 / 一般道に対してお知らせします。 ハイウェイ：高速道に対してお知らせします。 シティ：一般道に対してお知らせします。 オフ：お知らせしません。	P46
	オン	オフ	オフ	オフ	オン：お知らせします。 オフ：お知らせしません。	P47

各種設定
各種設定の変更

マニュアルモード 設定一覧（つづき）

設定内容を変更する手順は、P51をご覧ください。

設定メニュー	メニューの説明
カーロケ	カーロケーターを受信する感度を設定します。
350.1MHz	350.1MHz 無線を警告するか設定します。
デジタル無線	デジタル無線を警告するか設定します。
警察活動無線	警察活動無線を警告するか設定します。
署活系無線	署活系無線を警告するか設定します。
取締特小	取締特小無線を警告するか設定します。
警察電話	警察電話を警告するか設定します。
ヘリテレ無線	ヘリテレ無線を警告するか設定します。
レッカー無線	レッカー無線を警告するか設定します。
消防無線	消防無線を警告するか設定します。
消防ヘリテレ	消防ヘリテレ無線を警告するか設定します。
新救急無線	新救急無線を警告するか設定します。
ハイウェイ無線	ハイウェイ無線を警告するか設定します。
警備無線	警備無線を警告するか設定します。

- * 設定モード（モードセレクト）が「オール」、「標準」の場合は、機能設定の項目は変更できません。項目を変更する場合は、あらかじめ「マニュアル1」または「マニュアル2」に切りかえてください。
- * 電源を切っても各設定は保存されます。
- * 設定モード（モードセレクト）ごとの項目は、初期設定の内容です。

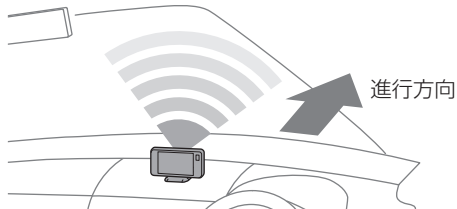
設定モード（モードセレクト）				設定内容	参照
オール	標準	マニュアル1	マニュアル2		
感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ	感度ハイ：受信感度を 1km 範囲に広げます。 感度ロー：受信感度を 500m に範囲を狭めます。 オフ：カーロケを設定しません。	P49
オン	オン	オン	オン		P48
オン	オン	オン	オン		P48
オン	オフ	オフ	オフ		P48
オン	オフ	オフ	オフ		P48
オン	オフ	オフ	オフ		P48
オン	オフ	オフ	オフ		P48
オン	オフ	オフ	オフ	オン：警告します。 オフ：警告しません。	P49
オン	オフ	オフ	オフ		P49
オン	オフ	オフ	オフ		P48
オン	オフ	オフ	オフ		P49
オン	オフ	オフ	オフ		P49
オン	オフ	オフ	オフ		P49
オン	オフ	オフ	オフ		P49

各種設定
各種設定の変更

レーザー受信機能

レーザー受信について

本機は、レーザー光を受信しやすい視界の良い場所に設置してください。



レーザー式オービスからのレーザー光の受信状況を元に、受信レベルを2段階（強・弱）で判定して、テキストと効果音の強弱で警告します。

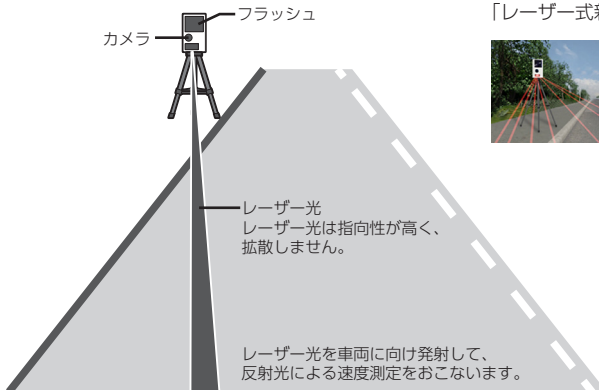
「レーザーを受信しました」+効果音（強・弱）

* レーザー警告中にリモコンのミュートボタンを押すと、警告を中止することができます。

レーザー受信に関する注意事項

- レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。
- 次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。
 - ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。
 - ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。
 - ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。
 - ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。
 - ・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。
 - ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。

レーザー式オービス



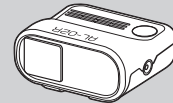
レーザー式オービスは、GPSデータに登録されている場合、高速道路は2km先、一般道は1km先から「レーザー式新型取締機」として警告します。



レーザー警告画面は、朝・昼・夕・夜で変化します。

✓ アドバイス

- ・レーザー受信機（AL-02R）を後方設置に設定すると後方からのレーザーを警告できます。



AL-02R

* レーザー光からレーザー式オービスの設置位置や距離を特定することはできません。

もっと
使いこなす

レーザー受信機能

GPSを利用した機能

GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。本機の電源が入ると、自動的にGPS測位がはじまります。GPS測位が確定すると「GPSを測位しました」とお知らせします。

✓ アドバイス

お買い求めいただいて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが（15分程度）これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。GPS測位に20分以上かかる場合は、電源を入れなおしてください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPSを測位しにくくなる場合があります。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中、またはトリプルセンサーの計測中に限られます。

超速 GPS について

自車位置を素早く約10秒でGPS測位するので、ドライブをスムーズにスタートします。

✓ アドバイス

- GPS衛星を受信しにくい条件の場合、時間がかかる場合があります。
- 前回のGPS受信から72時間を経過すると超速GPSは機能しません。その他、様々な条件により機能しない場合があります。

準天頂衛星みちびき

準天頂衛星みちびきにより、サブメーター級測位補強情報受信に対応。また、災害・危機管理通報サービスを受信することができます。

GPS警告ポイントの消去

本機に登録されているGPS警告ポイントを消去することができます。この機能を使用することで、撤去された取締機などに対応することができます。

- * GPSデータ更新をおこなうと、データベースが入れ替わるため、消去したポイントがすべて復活します。必要に応じて再登録してください。

GPS警告ポイントの消去方法

消去したいポイントのGPS警告動作中に**戻るボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

GPS警告ポイント消去機能のリセット

GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントをすべてリセットし、復帰させます。

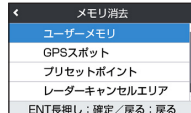
- * 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

- * 詳細の手順に関しては、**PS1**の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押して「プリセットポイント」を選び、「プリセットポイント消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。



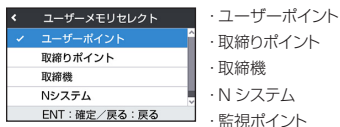
ユーザーメモリセレクト

現在のポイントを記録すると、ユーザーメモリとして案内します。記録したポイントは1km先から3ステップで案内します。

ユーザーメモリの記録

1 記録したいポイントで**戻るボタン**を押し続ける。
「ユーザーメモリセレクト」画面が表示されます。

2 ▲▼ボタンを押してポイントの種類を切りかえる。



* ポイントの種類を15秒間確定しない場合、ユーザーポイントとして記録されます。

3 **ENTボタン**を押して記録を確定する。

■ ユーザーポイントとして記録した場合

結果	ボイスガイド
ポイント記録成功	ユーザーポイント記録しました。
ポイント記録失敗 (自転車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
ポイント記録失敗 (走行データなし)	ユーザーポイント記録できません。

✓ アドバイス

- ・制限速度の設定はできません。
- ・記録するには、GPSを測位した状態で約1km以上走行している必要があります。
- ・記録した件数が100箇所を越えると、100箇所目のポイントは上書きされます。

ユーザーメモリの個別消去

設定したユーザーメモリのGPS警告動作中に、**戻るボタン**を押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

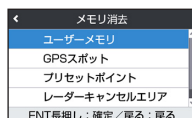
ユーザーメモリの全消去

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 ▲▼ボタンを押して「ユーザーメモリ」を選び、「ユーザーメモリ消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。



✓ アドバイス

ユーザーメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

レーダーキャンセルエリア

レーダー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーダー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーダーキャンセルエリアの記録

レーダー警告中に**ミュートボタン**を押し続けます。

* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーダーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗 (自転車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
エリア記録失敗 (その他の理由)	キャンセルエリア記録できません。

レーダーキャンセルエリアの確認

レーダーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。【→P50】

レーダーキャンセルエリアの個別消去

消去したいエリア内で**ミュートボタン**を押し続けます。

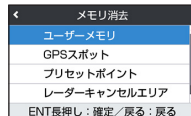
レーダーキャンセルエリアの全消去

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押して「レーダーキャンセルエリア」を選び、「レーダーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。



✓ アドバイス

レーダーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

もっと
使いこなす

GPSを利用した機能

レーザーキャンセルエリア

レーザー警告音が必要ないと思われるエリアでは、GPSを使って半径約200m圏内のレーザー警告音をキャンセル（消去）することができます。

* 最大で100箇所のポイントをキャンセルできます。

レーザーキャンセルエリアの記録

レーザー警告中に**ミュートボタン**を押し続けます。

* GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

結果	ボイスガイド
エリア記録成功	レーザーキャンセルエリア記録しました。
エリア記録失敗 (自転車位置が計測できない)	GPSを測位できません。
エリア記録失敗 (その他の理由)	キャンセルエリア記録できません。

レーザーキャンセルエリアの確認

レーザーの受信レベルは、警告案内画面の上部にテキストで表示されます。【→P50】

レーザーキャンセルエリアの個別消去

消去したいエリア内で**ミュートボタン**を押し続けます。

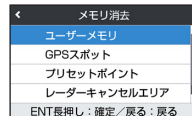
レーザーキャンセルエリアの全消去

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押して「レーザーキャンセルエリア」を選び、「レーザーキャンセルエリア消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。



✓ アドバイス

レーザーキャンセルエリアは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

GPSスポット追加機能

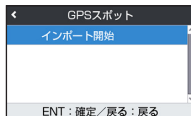
「MyCellstar」で表示される地図から自分だけのポイントを設定するだけで、簡単にGPSスポットが追加できます。【➡P103】

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

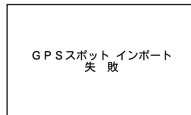
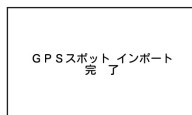
<http://www.mycellstar.jp>

GPSスポットの追加

- 1 GPSスポットのデータを入れたmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。【➡P18】
- 2 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。
* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。
- 3 **▲▼ボタン**を押して「GPSスポット」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 4 **ENTボタン**を押して、GPSスポットのインポートを開始する。



インポートをおこなうと次のどちらかの画面が表示されます。GPSデータの更新に失敗した場合、専用サイト内の説明をよく読み、再度データの更新をおこなってください。



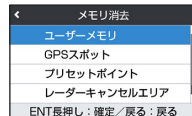
追加されたGPSスポットは約1km、500m手前で案内します。

✓ アドバイス

インポート終了後は、microSDカードを抜いても案内しますが、設定した画像や音声は再生されません。

GPSスポットの全消去

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。
* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。
- 2 **▲▼ボタン**を押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 3 **▲▼ボタン**を押して「GPSスポット」を選び、「GPSスポット消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。



各種データのバージョン確認

GPSデータ、リアルCG警告画像、フルマップデータ、公開交通取締情報、高速道ガソリンスタンド価格案内のデータ情報を確認できます。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「データ情報」を選び、ENTボタンを押す。

データ情報			
GPSデータ	2024年	3月	7日 0時
リアルCG警告	2024年	1月	1日 0時
フルマップデータ	2024年	1月	7日 0時
公開交通取締情報	2024年	3月	7日 0時
高速道ガソリンスタンド価格	2024年	3月	7日 0時

* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

* GPSデータ以外は、SDカードを差し込まないとデータ情報を表示しません。

走行ログの記録と転送

走行ログ（NMEA準拠フォーマット）を内部メモリに記録し、microSDカードに転送することができます。作成したデータは、市販の地図ソフトを使って、地図上に走行経路を表示することができます。

* 内部メモリには約9時間記録（約1Mバイト）できます。アイドル中のデータは圧縮されます。

走行ログの記録を開始

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「走行ログ」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



- **オン**
走行ログを記録
- **オフ**
走行ログを記録しない

走行ログをmicroSDカードに転送

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「走行ログ転送」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「転送」を選び、ENTボタンを押す。

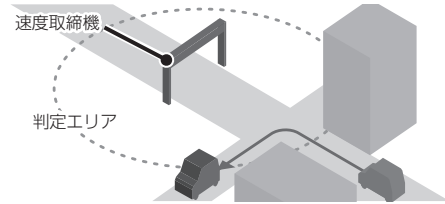


- **転送**
内部メモリに記録されている走行ログをmicroSDカードに転送
- **消去**
内部メモリに記録されている走行ログを消去

速度取締機回避アナウンス

速度取締機とユーザーメモリを判定エリア内で回避した場合に音声案内します。

例) 速度取締機回避しました。



- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「警告」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

- 2 **▲▼ボタン**を押して「速度取締機回避アナウンス」を選び、**ENTボタン**を押して「オン」「オフ」を切りかえる。



速度取締機制限速度超過警告

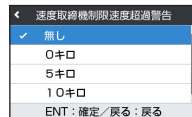
速度取締機の制限速度に対して指定の速度を超過したときに警告します。

- 1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「警告」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

- 2 **▲▼ボタン**を押して「速度取締機制限速度超過警告」を選び、**ENTボタン**を押す。

- 3 **▲▼ボタン**を押して超過した場合に警告する速度を選び、**ENTボタン**を押す。



無し/0キロ/5キロ/
10キロ/15キロ/
20キロ/30キロ



<例>

30キロを設定時に速度取締機を30キロ超過した場合

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度を画面表示と音声で確認することができます。

▼ボタンを3秒以上押し続けます。画面表示と音声で前回の通過速度をお知らせします。

* 履歴がない場合、「♪ブブ」和鳴ります。

✓ アドバイス

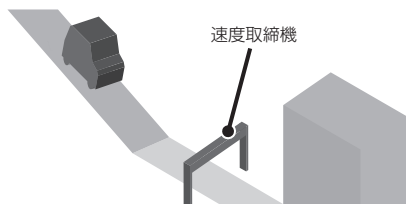
- 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。
- 本機の電源が切れると通過速度履歴データは消去されます。
- トンネル内速度取締機の通過速度履歴確認はできません。

取締機前下り坂警告

取締機とユーザーメモリの警告時、気圧センサーによって取締機とユーザーメモリ手前の道が下り坂と判定された場合に音声で警告します。

- * 「速度取締機カウントダウン」設定時は、警告しません。
- * 外部環境、走行速度、下り坂の角度などの条件により警告しない場合があります。

例) ♪500m先 首都高速 LHシステムに注意してください。下り坂です。



- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

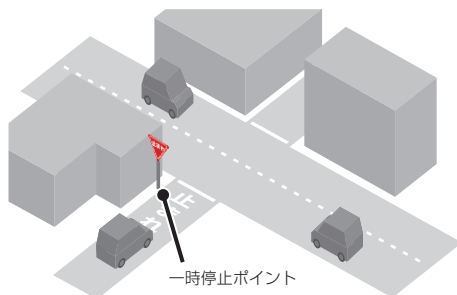
- 2 ▲▼ボタンを押して「取締機前下り坂警告」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



一時停止表示機能

フルマップの地図データに収録している全国の一時的停止ポイントをお知らせすることができます。また、待受画面を「フルマップ」に設定すると、標識アイコンを表示します。

- * 一時停止表示機能は、ポイントの登録、道路状況、GPSの測位状況など様々な要因により、お知らせしない場合があります。実際の交通規制にしたがって走行してください。
- * 走行速度が40km/h以下、進行方向にある一時停止位置から直線距離で100m以内になった場合、表示します。



- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

- 2 ▲▼ボタンを押して「一時停止表示」を選び、ENTボタンを押す。

- 3 ▲▼ボタンを押して一時停止表示の設定を選び、ENTボタンを押す。



オン/オン (表示のみ) /
オン (警告音のみ) /
オフ/
警告音

* 警告音は、警告音の種類を変更できます。

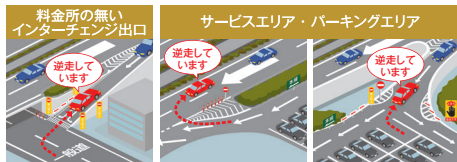


<例>
設定を「オン」または「オン (表示のみ)」にすると、待受画面を「フルマップ」に設定した場合、画面上に一時停止の標識アイコンを表示します。

逆走警告機能

高速道のサービスエリア、パーキングエリア、料金所のないインターチェンジの入口/出口などで逆走を判定した場合にボイス（音声）またはアラーム音でお知らせします。

- * GPSの測位状態や様々な要因により、お知らせしない場合があります。
- * 逆走警告をお知らせしない場合や誤ってお知らせする場合がありますので本機能が動作した際は、機能を過信せず、スピードを抑えるとともに、落ち着いて周囲の状況を確認して走行してください。



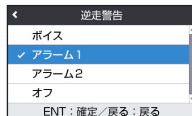
逆走警告の設定

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「安全運転」を選びENTボタンを押す。

- * 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「逆走警告」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して警告音の種類を選び、ENTボタンを押す。



ボイス/アラーム1/
アラーム2/オフ

停車時警告キャンセル機能

信号待ちなどで車両が停止(0km/h)のとき、すべての警告動作をおこなわないように設定できます。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「警告」を選びENTボタンを押す。

- * 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「停車時警告キャンセル機能」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



高速道ガソリンスタンド価格案内機能

microSDカードスロットに高速道ガソリンスタンド価格案内が記録されたmicroSDカードを挿入しておくと、サービスエリアやパーキングエリアをお知らせする際、併設されているガソリンスタンドのガソリン価格も併せてお知らせします。

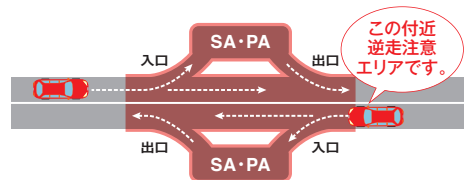
詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

- * 表示された価格と実際の価格は異なる場合があります。

高速道逆走注意エリア

高速道上の逆走が発生しやすいエリアをお知らせします。



GPSデータ更新

「MyCellstar」からダウンロードした最新のGPSデータが入ったmicroSDカードを用意します。**【→P18】**

詳しくは「MyCellstar」のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

1 電源を切る。**【→P19】**

2 最新のGPSデータが入ったmicroSDカードをmicroSDカードスロットに挿入する。**【→P18】**

3 電源を入れる。**【→P19】**

自動的にGPSデータが更新され、本体が再起動します。



* 途中、メッセージがかかります。

GPSデータのバージョンを確認します。**【→P80】**

データ情報			
GPSデータ	2024年	3月	更新
リアルCG警告	2024年	1月	更新
フルマップデータ	2024年	1月	更新
公開交通取締情報	2024年	3月	7日
読取カセット記録	2024年	3月	7日

データの更新が失敗した場合、以下の画面が表示されるので電源を入れなおしてください。再度、自動的にデータの更新が始まります。



それでもデータの更新に失敗する場合は、「MyCellstar」のサイト内の説明をよく読み、再度データの更新をしていただくか、お客様相談窓口（裏表紙参照）へご連絡ください。

4 必要であればmicroSDカードを取り出します。**【→P18】**

公開交通取締情報表示機能

各都道府県で一般公開されている市区町村ごとの取締情報を起動時や越境時に表示します。

「MyCellstar」からダウンロードした最新の公開交通取締情報データが入ったmicroSDカードを用意します。**【→P18】** ▼ボタンを長押しすると公開交通情報を表示できます。

公開交通取締情報表示の設定

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「公開交通取締情報表示機能」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



本機の起動時や市区町村越境時に現在の日時、時間帯における取締り情報を表示します。



✓ アドバイス

- ・本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報は一般公開されている情報をもとに、独自にデータ化しています。更新のタイミングによりデータ化に間に合わない場合や、地域によってデータ化に対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・公開交通取締情報以外でも、各市区町村にて取締りを実施している場合があります。
- ・走行している場所によっては、表示するデータがあっても、正しい情報表示ができない場合があります。
- ・公開交通取締情報がない場合は、該当情報なしと表示します。

リマインダー機能

オイルやバッテリーの交換時期、車検、免許の更新日、記念日などの情報を事前に設定しておくことで待受画面に表示したり、当日にお知らせします。

リマインダーの設定

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、**PS1**の手順1をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「リマインダー」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **◀▶ボタン**を押して設定メニューを選び、**ENTボタン**を押す。



<例>
設定メニューから「バッテリー交換」を選んだ場合

4 お知らせする時期を入力する。
数値の桁移動は **◀▶ボタン**で、数値の入力は **▲▼ボタン**でおこないます。

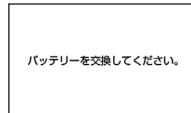
5 **ENTボタン**を押して設定を確定する。



6 引き続き他の設定を変更する場合は、**◀▶ボタン**を押して設定メニューを選ぶ。

設定を終了してメインメニュー画面または待受画面にもどる場合は、**戻るボタン**を押します。また何もボタンを押さなければ、メインメニュー画面、待受画面の順にもどります。

設定した当日になると、下記のような画面でお知らせします。



* 画面表示中に**戻るボタン**を押してオフにしないと定期的にお知らせします。

✓ アドバイス

- オプションのOBD IIアダプターを接続している場合は、設定内容が走行距離での登録に自動的に切りかわります。OBD IIを接続する前にすでに年月日で期間登録をおこなっていた場合は、期間表示の設定を継続してお知らせします。
- OBD II接続時に設定した内容は、OBD IIの接続を解除するとリセットされます。

設定メニュー	メニューの説明	設定内容
オイル交換	エンジンオイルの交換時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBD II接続時
オイルエレメント交換	オイルエレメントの交換時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBD II接続時
タイヤローテーション	タイヤローテーションの時期を設定します。	ヶ月後 : 通常設定時 走行距離 : OBD II接続時
バッテリー交換	バッテリーの交換時期を設定します。	年月日
車検	車検の時期を設定します。	
点検	点検の時期を設定します。	
免許更新	免許更新の時期を設定します。	
記念日	記念日を設定します。	
誕生日	誕生日を設定します。	

災害・危機管理通報機能

みちびきから送信される「災害・危機管理通報サービス（略称：DC Report）」を受信します。また、現在地に関係する災害・危機管理通報の割り込み通知機能について「通報区分」ごとに動作のオン・オフを設定できます。
【→P87】

- * フルマップデータが利用できない場合、GPSで現在地が取得できない場合は割込通知機能は動作しません。
- * 災害情報は気象庁が発表しています。
- * 危機管理情報は内閣府などによるもので2023年1月現在運用されておりません。
- * 災害・危機管理通報は、気象庁・内閣府などの発表からの理論上の最大遅延時間や電波受信状況により遅延が生じるため、他の機器（携帯電話など）で受信されるタイミングとは一致しません。

通報区分「通常」は、初期設定では「オフ」となっています。

通報区分	災害種別	条件
最優先	緊急地震速報	—
	津波	・津波警報 ・大津波警報
	震源	—
	震度	—
	南海トラフ地震	—
	北西太平洋津波	—
優先	火山	以下のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ・レベル4（高齢者等避難） ・レベル5（避難） ・山麓嚴重警戒 ・居住地域嚴重警戒 ・噴火警報：避難等 <ul style="list-style-type: none"> ・噴火警報：当該居住地域嚴重警戒 ・噴火警報：当該山麓嚴重警戒 ・噴火 ・噴火したもよう
	降灰	—
	気象	発表
	洪水	警戒レベルが以下のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ・氾濫警戒情報 ・氾濫危険情報 ・氾濫発生情報
	津波	・津波無し ・警報解除
通常	火山	以下のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ・噴火警報 ・火口周辺警戒 ・噴火警報（周辺海域） ・レベル2（火口周辺規制） ・レベル3（入山規制） ・火口周辺危険 ・入山危険 ・海上警報（噴火警報） ・周辺海域警報 ・噴火警報：入山規制等 ・火口周辺警報：入山規制等 <ul style="list-style-type: none"> ・噴火警報（周辺海域）：周辺海域警戒 ・噴火警報：火口周辺警戒 ・火口周辺警報：火口周辺警戒 ・噴火予報：警報解除 ・噴火予報 ・レベル1（活火山であることに留意） ・活火山であることに留意 ・海上警報（噴火警報解除） ・海上警報（噴火予報） ・活火山であることに留意（海底火山）
	気象	解除
	洪水	警報解除
	台風	—

災害・危機管理通報設定

待受画面と警告中に割り込む災害・危機管理通報を通報区分で設定できます。

- * 警告中は「最優先」の情報のみ割り込みます。
- * 設定モードなど本機の操作中は割り込みしません。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

- * 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「災害・危機管理通報設定」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 ▲▼ボタンを押して通報区分を選び、**ENTボタン**を押して「オン」「オフ」を切りかえる。

通報区分ごとに割り込みの有無を設定できます。



最優先/優先/通常

災害・危機管理通報音

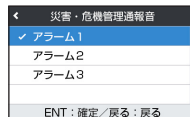
割り込んだときに出力されるアラーム音を設定できます。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

- * 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「災害・危機管理通報音」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 ▲▼ボタンを押してアラーム音の種類を選び、**ENTボタン**を押す。



アラーム1/アラーム2/
アラーム3

もっと
使いこなす

GPSを利用した機能

ユーザーセレクト機能

ユーザーセレクト機能について

待受画面の文字盤や待受背景、マップのカラー、マップアイコン、テロップ位置、警告音などユーザーの好みに合わせて設定できます。

待受背景インポート

以下の待受画面は、お好みの画像ファイルを最大6つインポートし、待受画面の背景にすることができます。

- ・シングルメーター (左) ・ダブルメーター2
- ・シングルメーター (右) ・テキスト
- ・ダブルメーター1

<必ずお読みください>

待受背景画像の仕様、作成方法、使い方などのお問い合わせに関しては、一切サポートをおこなっておりません。お客様の自己責任においてのご利用をお願いいたします。

1 パソコンなどで、インポート可能な以下の画像仕様の画像ファイルを作成する。

<画像仕様>

画像サイズ：400×240 pix
画像形式：JPEG形式（ベースライン）
*プログレッシブは非対応
ファイルサイズ：128KB以下

2 作成した画像ファイルの名前を変更する。

待受背景A：awb32a.jpg
待受背景B：awb32b.jpg
待受背景C：awb32c.jpg
待受背景D：awb32d.jpg
待受背景E：awb32e.jpg
待受背景F：awb32f.jpg

3 付属のmicroSDカードのCELLSTARフォルダの下に「AWB」フォルダを作成し、作成した画像ファイルをコピーする。

¥CELLSTAR¥AWB

4 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

5 ▲▼ボタンを押して「待受背景インポート」を選び、データの確認をする。

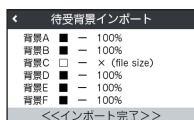


readyの待受背景のみインポート可能

□：本体にデータ無し
■：本体にデータ有り

readyにならない場合は、ファイルが存在しない、ファイル形式のエラー、画像サイズのエラー、ファイルサイズのエラー、有効なファイルが存在するなど見直してください。

6 ENTボタンを押して、待受背景のインポートを開始する。



□：本体にデータ無し
■：本体にデータ有り

100%になれば、インポート成功です。しばらくすると自動でメニューを終了し、待受画面に戻ります。

エラーでインポートが失敗した場合、エラーを確認し、インポート可能な画像を用意して手順1からやり直してください。

7 変更したい待受画面で待受背景を設定する。【→P28】

より詳しい待受背景のTIPSを公開しています。

<http://mycellstar.jp/mcd/information/arc-tips.html>

以下のようなオリジナル待受画面に変更することができます。



文字盤の変更

以下の待受画面は、3種類の文字盤デザインに変更できます。

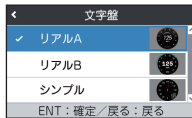
- ・シングルメーター（左）
- ・ダブルメーター2
- ・シングルメーター（右）
- ・テキスト
- ・ダブルメーター1

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「文字盤」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して文字盤の種類を選び、ENTボタンを押す。



リアルA/
リアルB/
シンプル



<例>
リアルAを設定した場合

マップモードの変更

フルマップ画面に表示する地図の種類を2D、3Dなどに切りかえることができます。お好みに合わせてお選びください。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「マップモード」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して地図の種類を選び、ENTボタンを押す。



地図の縮尺の切り替え

地図の縮尺をお好みに合わせて広域から詳細までの5段階で切りかえることができます。

- * フルマップを表示する待受画面に設定しておく必要があります。
- * フルマップを表示する待受画面のみ切りかえができます。警告動作中のフルマップは設定した縮尺とは異なり自動でズームします。
- * 警告動作中は、操作できません。

待受状態のときに◀▶ボタンを押し続けて縮尺を切りかえます。縮尺は1段階ごとに切りかわります。



待受画面「フルマップ」の場合

◀ 地図縮小

地図拡大 ▶

広域			詳細
----	--	--	----

縮尺約1/8万

縮尺約1/2.5万

縮尺約1/1.6万

もっと
使いこなす

ユーザーセレクト機能

マップカラーの変更

フルマップ画面に表示する地図のカラーを変更できます。



モノトーン設定時

- ・オート
- ・昼間
- ・夜間
- ・ダーク
- ・モノトーン

- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

- 2 ▲▼ボタンを押して「マップカラー」を選び、ENTボタンを押す。

- 3 ▲▼ボタンを押してマップカラーの種類を選び、ENTボタンを押す。



自車アイコンの変更

フルマップ画面に表示する自車アイコンを変更できます。

* マップモードの3D設定時は、自車アイコンはノーマルになります。



レーシングカー設定時

- ・ノーマル
- ・車
- ・レーシングカー
- ・飛行機
- ・トライアングル
- ・ASSURA

- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

- 2 ▲▼ボタンを押して「自車アイコン」を選び、ENTボタンを押す。

- 3 ▲▼ボタンを押して自車アイコンの種類を選び、ENTボタンを押す。



取締機アイコンの変更

フルマップ画面に表示する取締機のアイコンを変更できます。



- 1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

- 2 ▲▼ボタンを押して「取締機アイコン」を選び、ENTボタンを押す。

- 3 ▲▼ボタンを押して取締機アイコンの種類を選び、ENTボタンを押す。



使いなす

ユーザーセレクト機能

警告音の変更

以下の警告音を変更できます。

- ステルス（レーダー）警告音
- レーダー警告音
- レーザー警告音
- GPS警告 警告音
- GPS案内 警告音
- 無線警告音
- カーロケ警告音（緊急）

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して変更したい上記の警告音を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して警告音の種類を選び、ENTボタンを押す。



操作音の変更

リモコンで操作したときの音を変更できます。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「操作音」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して操作音の種類を選び、ENTボタンを押す。



アナウンス設定

アナウンスの音声パターンを日本語女性（フル）、日本語男性（フル）、日本語キャラ（簡易）、英語女性（簡易）に切りかえることができます。

- 日本語女性（フル）
- 日本語男性（フル）
- 日本語キャラ（簡易）
- 英語女性（簡易）

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「アナウンス設定」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押してアナウンスの種類を選び、ENTボタンを押す。



もっと
使いこなす

ユーザーセレクト機能

音の設定

警告音のミュート

レーダー、レーザー警告や無線警告中に警告音をミュート（消音）します。

* 画面表示はおこないます。GPS警告はミュートできません。

警告動作中に**ミュートボタン**を押します。

■ 各種無線を受信中の場合

ミュート中に約 120 秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。

ミュート中に再度受信した場合は、約 120 秒間ミュート機能が延長されます。

■ レーダー警告中の場合

ミュート中、レーダーまたはレーザーの受信がなくなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

* ミュートの動作中に**ミュートボタン**を再度押すと、ミュートが解除されます。

マナーモード

レーダー受信時/レーザー受信時/GPS警告時/無線受信時にボイスアシスト（音声）と警告音を出力せず、メロディと画面表示だけで注意を促します。

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、**P51**の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「マナーモード」を選び、**ENTボタン**を押して「オン」「オフ」を切りかえる。



✓ アドバイス

マナーモード時は、下記のアナウンスなどもミュートします。

- ・ 時報アナウンス
- ・ 安全運転アナウンス
- ・ 速度アラーム
- ・ 平均速度超過警告
- ・ 日差し注意
- ・ ESインフォメーション

その他の機能

スキップメモリ

各種無線のうち、特定のチャンネルを最大253チャンネル記録し、スキップ（受信拒否）し続けることができます。

* カーロケと350.1MHzはスキップできません。

スキップメモリの設定

スキップしたい無線の受信警告動作中に**モードボタン**を約1秒間押し続けます。

操作結果を音声でお知らせします。

✓ アドバイス

電源をOFFにしても、記録されたスキップメモリは保持されます。

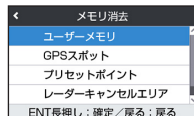
スキップメモリの全消去

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「メモリ消去」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押して「スキップメモリ」を選び、「スキップメモリ消去しました」とアナウンスされるまで**ENTボタン**を押し続ける。



✓ アドバイス

スキップメモリは、一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は、十分に注意しておこなってください。

ワンスキップ

無線の受信警告動作を1回だけスキップ（強制終了）することができます。

無線を受信中に**ENTボタン**を押します。

テロップ設定

テロップ領域に、テロップ設定で選択したアイコン、お知らせを表示します。アイコンは最大2コマ分選択できます。

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「待受画面」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「テロップ設定」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押して設定する項目を選び、**ENTボタン**を押して「オン」「オフ」を切りかえる。



<例>

モードセレクトを「オン」に設定した場合

もっと
使いこなす

その他の機能

ロード自動選択一時切りかえ

ロード自動選択の設定が「オン」の場合、任意のタイミングで一時的に「オール/ハイウェイ/シティ」に切りかえることができます。走行している道路の種類が実際と異なる場合、警告などの情報を正確に知ることができます。

走行している道路種を変更したいときに、**▲ボタン**を長押しします。

▲ボタンを押すたびに、「オール」、「ハイウェイ」、「シティ」の順に切りかわります。

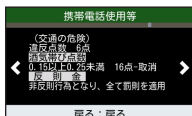
* ロード自動選択の設定が「オフ」の場合は、操作できません。

反則金データベース表示機能

交通違反の際に課せられる反則金や反則点数をディスプレイに表示します。違反内容によっていくらか反則金が課せられるか、または何点反則点数が加算されるかを調べるのに便利です。

1 電源ボタンを約1秒間押し続ける。

ディスプレイに反則金データベースが表示されます。



2 ◀▶ボタンを押して表示内容を切りかえる。

3 通常の画面にもどる場合は、戻るボタンを押す。

✓ アドバイス

- ディスプレイに表示される内容は、実際のと異なる場合があります。
- すべての交通違反は登録されていません。

本体の初期化

この操作をおこなうと、各設定や記録内容はすべて消去され、工場出荷時の状態にもどります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「初期化」を選び、ENTボタンを押す。

3 「初期化開始」とアナウンスされるまでENTボタンを押し続ける。



初期化が終わると「初期化完了」とアナウンスされます。

✓ アドバイス

- 初期化をおこなうと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。初期化は、十分に注意しておこなってください。
- 初期化をおこなうと、GPS測位が確立するまでに時間がかかる場合があります（15分程度）、これは製品不良や故障などではありません。

ディマージャー機能

GPSの時刻情報や測位状況を利用してディスプレイの明るさを自動的に調整します。

* 設定は不要です。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、またはステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

* 設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

* 350.1MHzはミュートされません。

* 画面表示はおこないます。

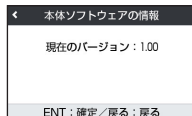
* 設定は不要です。

本体ソフトウェアの情報

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「基本」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「本体ソフトウェアの情報」を選び、ENTボタンを押す。



* 表示内容は、実際の製品とは異なります。

✓ アドバイス

・本体ソフトウェア更新をおこなう際は、本体の電源がOFFにならないようご注意ください。また、更新中はパワー（イグニッション）スイッチのOFFやmicroSDカードの取りはずしはおこなわないでください。

グラデーション警告

警告画面下端に、グラデーションで変化する警告色の効果を追加します。



赤色：危険度大
黄色：危険度中
青色：危険度小

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「グラデーション警告」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。

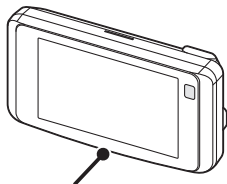


もっと
使いこなす

その他の機能

LEDイルミネーションランプについて

LEDイルミネーションランプの色や点灯方法を設定できます。



LEDイルミネーションランプ

通常時：設定した LED イルミ色の点灯をおこないます。
速度取締機警告/レーザー、レーダー受信時：速い点滅
速度取締機以外の GPS 警告/無線警告時：遅い点滅

LEDイルミ色の設定

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「LEDイルミ色」を選び、**ENTボタン**を押す。

3 **▲▼ボタン**を押してLEDイルミ色の種類を選び、**ENTボタン**を押す。

・ **ホワイト/レッド/オレンジ/イエロー/グリーン/ブルーグリーン/ブルー/パープル**

通常時のLED色を固定します。

・ **G センサー**

通常時、3軸の合計値でLED色が変化します。

白色/黄色/黄緑/氷色/群青/赤紫/赤色
0G 0.6G以上

・ **速度**

通常時、走行速度でLED色が変化します。

白色/黄色/黄緑/氷色/群青/赤紫/赤色
0km/h 120km/h以上

LEDイルミ点灯設定

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「LEDイルミ点灯設定」を選び、**ENTボタン**を押して「オン」「オフ」を切りかえる。

取扱説明書QRコード表示

取扱説明書(本書)のPDFをダウンロードするQRコードを表示できます。表示には、PDFを表示するビューアが必要になります。

1 **ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切りかえ、「基本」を選び**ENTボタン**を押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1から2をご覧ください。

2 **▲▼ボタン**を押して「取扱説明書QRコード表示」を選び、**ENTボタン**を押す。

本機の画面にQRコードが表示されます。QRコードをスマートフォンで読み取り、取扱説明書のPDFを表示させることができます。



* 上の画像は実際のQRコードではありません。

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能

外部入力について

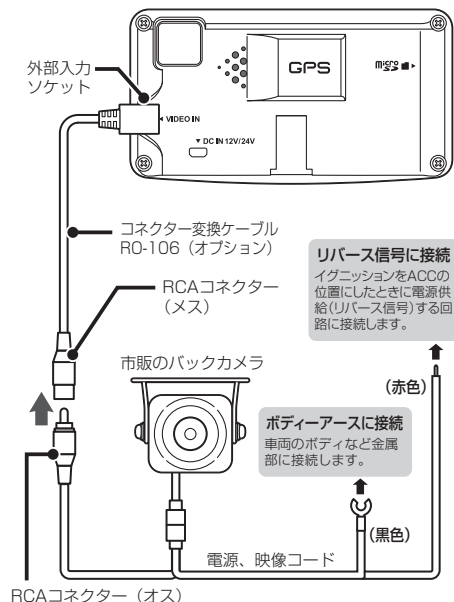
オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）に接続した市販のバックカメラ、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーなど外部機器の映像をディスプレイに表示させることができます。

* 外部入力を使用する際は、接続する外部機器の取扱説明書も併せてお読みください。

外部入力機器の接続方法

接続する際は、外部機器に付属の取扱説明書をよくお読みのうえ、機器を取り付けてください。

例) バックカメラの取り付け



⚠ 注意

- ・オプションのコネクター変換ケーブル（RO-106）を改造し、使用するとセーフティレコーダーや外部接続機器の故障の原因となります。
- ・外部接続機器のビデオ信号に関するお問い合わせは、承っておりません。

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）の設定

接続した外部機器映像の表示方法を設定します。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「外部入力（モニター）」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ◀▶ボタンを押して設定内容を選び、ENTボタンを押す。

・オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）

警告パターンの「カメラ」を選んだ際、弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像をライブビューで表示します。（工場出荷時の初期設定）

・オン（モニター）

外部機器の映像を全画面で表示します。外部機器の映像信号を検出するとすべての警告動作はオフになります。映像信号が途切れると自動的に待受画面にもどります。

* モニター中は、リモコン操作ができません。終了するには、戻るボタンを押して、「オン（モニター）」以外を選択してください。

・オフ

外部機器の映像を表示しません。

カメラの取り付け推奨位置について

弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーを本機に接続する際は、「画像認識」の「カメラ設置ガイド」を使用して正しい位置にお取り付けください。間違った取り付けをおこなうとスカウター表示（画像認識）などの機能が正しく動作しません。

1 ENTボタンを押し、メインメニュー画面に切り替え、「画像認識」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

もっと
使いこなす

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能

2 ▲▼ボタンを押して「カメラ設置ガイド」を選び、ENTボタンを押す。

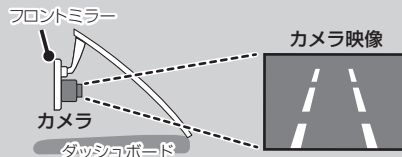
* 接続しているカメラに合わせ、「カメラタイプ」も設定しておいてください。

3 ガイドに合わせてカメラを設置する。



✓アドバイス

- ドライブレコーダーを設置する際は、センター付近でカメラの視界を遮るものがなく、上方で道路がよく見渡せるミラー裏などに取り付けることをおすすめします。
- また、道路の道端がカメラ映像の中央で左右対称になるように取り付けることをおすすめします。



もっく
使いたす

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能

ドライブレコーダー連携について

本機と弊社製相互通信対応ドライブレコーダーを弊社製セーフティリーダー相互通信用コードで接続することにより、設定画面やカメラ映像および再生映像を本機の画面に表示させることができ、本機のリモコンから操作できるようになります。また、GPSの位置情報や電源、OBD II の速度データも本機より供給され、操作音も本機から出力されます。

* 詳しくは、接続する相互通信対応ドライブレコーダーの取扱説明書をお読みください。

⚠ 注意

- CSD-500FHR/TZ-D001は本機からクイック録画の操作とOBD II の速度データの供給はできません。

カメラの映像を使った警告案内について

弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像を利用した警告パターンを設定できます。

* 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」にしておく必要があります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「警告」を選びENTボタンを押す。

* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「警告パターン」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「カメラ1/2/3」を選び、ENTボタンを押す。

カメラ警告は3種類あります。

カメラ1- マップ右側：カメラ映像とフルマップの2画面で表示して警告



カメラ2- 全画面：カメラ映像を全画面で表示して警告



カメラ3- 警告画面：フルマップ上のウインドウ内にカメラ映像を表示して警告



設置された取締機の位置は、下記のように映像画面の一部を赤く点滅させてお知らせします。

左側の場合



上側の場合



右側の場合



スカウター表示（画像認識）について

弊社製外部映像出力対応ドライブレコーダーの映像から画像認識によりスカウター表示することができます。

- * 外部入力の設定をあらかじめ「オン（待受/警告/ドライブレコーダー連携）」、待受画面を「カメラ」に設定しておく必要があります。
- * ドライブレコーダーの「安全運転支援機能」と連動しません。

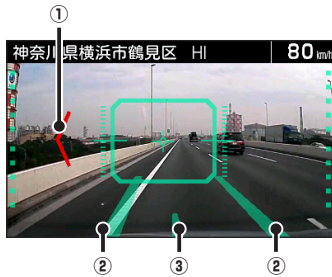
1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切りかえ、「画像認識」を選びENTボタンを押す。

- * 詳細の手順に関しては、**PS1**の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「スカウター表示」を選び、ENTボタンを押して「オン」「オフ」を切りかえる。



スカウター表示



- ① 走行車線の白線をまたいだと判断した際、警告として左または右に表示します。
- ② 走行車線の白線を認識します。
- ③ 自車のセンター位置を表示します。

✓ アドバイス

- 「カメラ設置ガイド」を使用し、カメラを正しい位置に設置してください。【→P97】
- スカウター表示は、ロード自動選択を「オン」にし、高速道（ハイウェイモード）で走行速度30km/h以上にて作動します。
- 夜間や悪天候時、また昼間でも路面や走行状況によって画像認識が困難となる場合があります。
- 画像認識の表示は目安です。実際の道路状況にしたがって走行してください。
- 画像認識による事故に関し弊社は一切の責任を負いかねます。

もっと
使いこなす

外部入力（モニター、ドライブレコーダー）を利用した機能

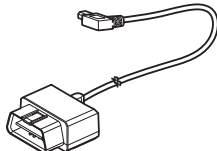
OBD II を利用した機能

OBD II について

オプションのOBD II アダプターを使用して本機を接続することで、車両の簡易故障診断、OBD II から得られる車両情報などを待受画面に表示することができます。また、GPSを受信できないトンネル内などの場所でもOBD II からの車速情報をもとに、速度表示や正確な警告案内をおこなうことができます。

OBD II アダプター

車両に適合するOBD II アダプターを使用してください。



本機で使用できるオプションのOBD II アダプターは、弊社ホームページのOBD II アダプター適合表をご確認ください。



https://www.cellstar.co.jp/products/pdfs/obd2/obd2_tekigou.pdf

⚠ 注意

- 本機にセルスター製以外のOBD II アダプターを取り付けしないでください。故障の原因となります。
- OBD II アダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- OBD II アダプターを接続してパワー（イグニッション）スイッチをON/OFFにしても本機の電源ON/OFFにタイムラグが発生することがあります。

OBD II とは？

On-Board Diagnostics II の略で、車両に搭載されたコンピュータがおこなう自己故障診断システムのことを言います。車両のコネクターに接続することで車両故障診断情報の他、車速、エンジン回転数などの情報も取得することができます。

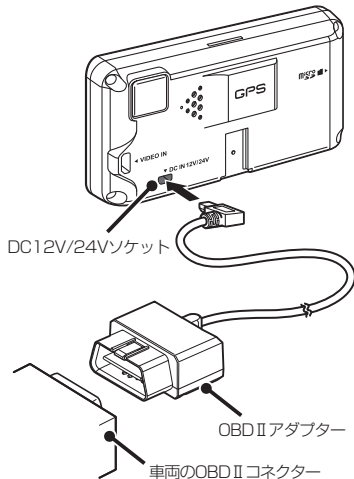
OBD II の接続方法

車両のOBD II コネクターを探して、オプションのOBD II アダプターを接続してください。

- パワー（イグニッション）スイッチがOFFの状態でも本機の電源がONになります。
- 車両のOBD II コネクターへの接続方法は、オプションのOBD II アダプターに付属の取扱説明書とOBD II 適合表を参照してください。

✓ アドバイス

- 車両によってカバーが付いている場合やコンソール内に設置されている場合があります。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。
- 接続後、必ず「車両メーカー」の設定【▶P101】をおこなってください。正しい設定がされていない場合、数分で本機の電源がOFFになります。



⚠ 注意

- 配線の際、エアバッグの内蔵されている内張りなどの周囲では、十分に注意して作業をおこなってください。また、エアバッグの内蔵されている部品などをはずさないでください。必要な場合には、必ずカーディーラーの指示を受けてください。コードが可動部分に挟み込まれたり、無理に曲げたりしないように配線処理してください。
- コードを車のダッシュボードなどに固定した場合は、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、コードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分ご注意ください。
- 長期間車両を使用しない場合は、車両からOBD II アダプターを取りはずしてください。

車両メーカーの設定

オプションのOBD IIアダプターを接続後、下記の設定をおこなうことで、OBD IIから車両情報を取得することができます。

燃料単価、満タン燃費補正、簡易故障診断、待受画面などを設定する際はあらかじめ本設定をおこなってください。

✓ アドバイス

- 必ず弊社ホームページ (<https://www.cellstar.co.jp>) よりOBD II適合表を確認して、ご利用の車両に合った設定にしてください。
- 車両設定が正しくない場合や車両情報が取得できない場合は、数分で本機の電源がOFFになります。OBD IIを接続しなおして、正しい設定をおこなってください。

⚠ 注意

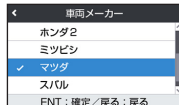
- OBD IIアダプターを接続しても車両メーカーごとに取得可能な情報が異なるため、表示または設定できない項目があります。あらかじめご了承ください。
- 一部のOEM車両などでは、車両メーカーと車両設定が合わない場合があります。
- 車両メーカーの設定は、必ずパワー(イグニッション)スイッチをONにした状態でおこなってください。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II」を選びENTボタンを押す。

- * 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「車両メーカー」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して対応する車両メーカーを選び、ENTボタンを押す。



<例>
設定内容から「マツダ」を選んだ場合

簡易故障診断の設定/実行

電源をONまたは「開始」を選択したときにOBD IIの車両故障診断情報を取得し、エンジンシステムの故障の有無を表示します。

- * OBD IIの「車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。

1 ENTボタンを押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II」を選びENTボタンを押す。

- * 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。

2 ▲▼ボタンを押して「簡易故障診断」を選び、ENTボタンを押す。

3 ▲▼ボタンを押して「オン」または「開始」を選び、ENTボタンを押す。



- ・オン**
故障を検出すると、自動的に待受画面に割り込み通知をおこないます。以降10分ごとに10秒間、割り込み通知をおこないます。(警告音あり)
- ・オフ**
割り込み通知をおこないません。
- ・開始**
簡易故障診断をおこないます。(警告音なし)

✓ アドバイス

- 故障診断の割り込み通知表示を消すときは、**戻るボタン**を押します。
- 戻るボタン**で割り込み通知表示を消した場合は、「メモリーリセット」をおこなわない限り、以降は割り込み通知表示をおこないません。
- 故障ありの表示が出たら、カーディラーなどで車両故障の原因を特定し、修理をおこなってください。その際、ECUの故障履歴を消去しないと、再度故障ありの表示が出ます。

満タン燃費補正

最初は満タン燃費補正をおこなわず走行し、燃費や走行距離の値がおかしい場合、走行距離と給油量を本機に入力して補正してください。数回実行することで、本機内部の燃費算出係数の調整を自動でおこないます。

- * OBD II の「車両メーカー」をあらかじめ設定しておく必要があります。
- * 補正しない状態で近似値の場合は補正しないでください。不正値な燃費になる場合があります。

燃費補正の方法

- 1 車両の燃料を満タンに給油し、トリップ・メーターをクリア (0 km) にする。
- 2 走行を開始する前に、**ENTボタン**を押してメインメニュー画面に切り替え、「OBD II」を選び**ENTボタン**を押す。
* 詳細の手順に関しては、P51の手順1をご覧ください。
- 3 ▲▼ボタンを押して「満タン燃費補正」を選び、**ENTボタン**を押す。
- 4 ▼ボタンを押して「満タン給油時に開始」を選び、**ENTボタン**を押す。



- 5 100km以上走行した時点で、燃料をふたたび満タンに給油する。

- 6 走行を開始する前に、手順2から3までを参照し「満タン燃費補正」を選ぶ。



- 7 車両のトリップ・メーターの走行距離を入力して**ENTボタン**を押す。

数値の桁移動は◀▶ボタンで、数値の入力は▲▼ボタンでおこないます。



- 8 満タンに補給した給油量を入力して**ENTボタン**を押す。

数値の桁移動は◀▶ボタンで、数値の入力は▲▼ボタンでおこないます。



- 9 「完了」を選び、**ENTボタン**を押す。



✓ アドバイス

- 正しい走行距離、給油量を入力できなくなった場合は、**ENTボタン**を長押しすることで、補正をキャンセルすることができます。
- 入力した値を修正したい場合は、**戻るボタン**を押して初めから入力しなおしてください。

MyCellstar について

MyCellstar は、パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリを使用して次の機能を利用できます。

各種データダウンロード

GPS データ、リアルCG 警告画像データ、公開交通取締情報データ、高速道ガソリンスタンド価格データの更新データをダウンロードできます。

デジタルフォトフレーム

お好みの画像をデジタルフォトフレームに設定して表示できます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

おもしろカスタマイズ

ASSURA の起動画面、取締機などの画像や音声をお好みのものにカスタマイズできます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

GPS スポット機能

お店、会社など、登録したいスポット（場所）をASSURA に追加登録できます。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

走行ログ変換

ASSURA で取得した走行ログをGoogleEarth で開けるKML 形式のファイルに変換します。

走行ログを開くには、GoogleEarth のインストールが必要です。

* パソコン（クラウド）は会員登録が必要です。

本体の設定

パソコン（クラウド）やスマートフォンアプリ上でASSURA の設定ができます。

各設定の説明を見ながら簡単に設定ができます。

* すべての設定はできません。

詳しくはMyCellstar のサイトをご覧ください。

<http://www.mycellstar.jp>

■ パソコンの推奨環境

- OS : Windows (8/10)
Macintosh (MacOS12)
- CPU : Intel Core2 Duo 相当/Apple M1 相当
- メモリ : 1GB 以上
- グラフィックメモリ : 256MB 以上

■ スマートフォンの推奨環境

- OS : Android 6.0 ~ 9.0
 - * iOS、Android4.4には対応していません。
 - * OSの仕様によりSDカードの書き込み権限の設定が必要です。
 - * Android 12は、スマートフォンの規格に合った市販のSDカードリーダーを使用してデータを転送してください。
 - * スマートフォンは、メモリー状況、使用環境などさまざまな要因によりアプリが正常に動作しない場合があります。

パソコンとスマートフォンで本体の設定

パソコン（クラウド）で本体の設定をする場合

* 会員登録をおこなうと、設定情報をクラウドに保存することができます。

1 ブラウザで MyCellstar (<http://www.mycellstar.jp>) を開き、AR-49LAを選択する。



2 メニューから「本体の設定」をクリックする。



3 説明画像を参考に設定を変更する。

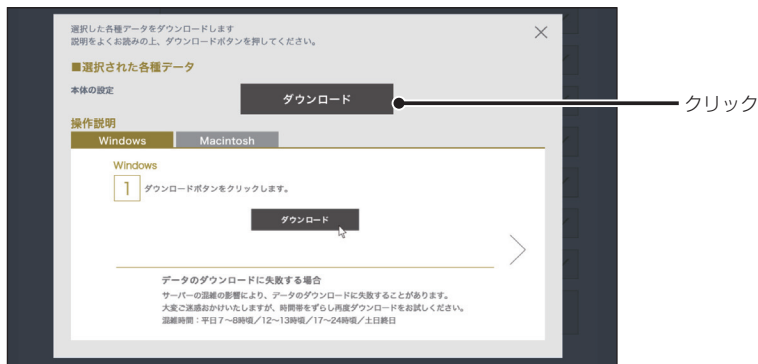


本機のすべての設定変更はできません。
あらかじめ初期値が選択されています。

4 【次へ】 ボタンをクリックする。



5 【ダウンロード】 ボタンをクリックする。



6 ダウンロードされた設定データ（ZIPデータ）を開き、「cellstar」フォルダごと microSD カードにコピーする。

7 設定データが入った microSD カードを microSD カードスロットに挿入し、本機を起動する。本機に自動で設定データが読み込まれ、設定値が変更されます。

スマートフォン（アプリ）でGPSデータ更新や本体の設定をする場合

1 「MyCellstar+Sync」をダウンロードしてインストールする。

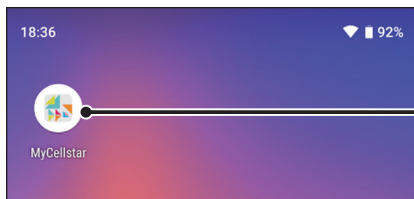


QRコード

メインメニュー>基本>MyCellstarアプリDL QRコード表示でQRコードを表示し、スマートフォンで読み込むとアプリのダウンロードページが開きます。

* QRコードが開けない場合、Android OSはPlayストアからMyCellstar+Syncをダウンロードしてください。

2 MyCellstar+Sync を起動する。



MyCellstar+Sync を起動する

3 製品一覧からAR-49LAを選択し、メイン画面を表示する。



スマートフォンアプリの使い方、機能の説明はアプリ内のヘルプを参照してください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。
また、弊社ホームページのよくあるご質問（FAQ）を参照してください。
<https://faq.cellstar.co.jp/>



症状	考えられる原因	参照
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・DC12V/24Vが入力されていますか。 ・本体とDCコードがはずれていませんか。 ・アクセサリプラグ用スイッチ付DCコードのヒューズが切れていませんか。 	P16
(数分で)電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・OBD IIの「車両メーカー」が正しく設定されていない可能性があります。設定が正しくないと本機の電源がOFFになります。 	P101
機能設定が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ・「マニュアル1」または「マニュアル2」に設定されていますか。 	P20、P58
GPS信号を受信しない	<ul style="list-style-type: none"> ・GPS信号は受信可能ですか。 	P14～P15 P75
速度取締機の警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・GPS信号は受信可能ですか。 ・GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。 	P14～P15 P75
	<ul style="list-style-type: none"> ・登録されていない速度取締機の可能性があります。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ・取締機の設定が「ハイウェイ」または「シティ」になっていませんか。 	P66
GPS警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・設定が「オフ」になっていませんか。 	P66～P73
	<ul style="list-style-type: none"> ・登録されていないポイント（エリア）の可能性があります。 ・ロード自動選択機能が「オン」になっていませんか。 	— P56
制限速度切り替えポイントのGPS警告をしない	<ul style="list-style-type: none"> ・制限速度切り替えポイントの設定が「標準」で制限速度のあがる地点で警告しない設定になっていませんか。 	P66
何もなしにレーダー警告音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ・速度取締機と同じ電波は他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。これは故障ではありません。あらかじめご了承ください。 ＜同じ電波を使用している機器例＞ 	P77
	<ul style="list-style-type: none"> ・自動ドアの一部 ・車間通過計測器 ・NTTの通信回線の一部 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ・自動販売機の一部 ・車両後方側の検知センサーの一部 	
レーダーが受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ＜対処＞ レーダーキャンセルエリア 	P56
	<ul style="list-style-type: none"> ・「レーザー受信」の設定が「オフ」になっていませんか。 ・レーザー受信部と取締機のレーザー光源を結んだ直線上に遮蔽物が存在すると受信できません。 ・次の場合、取締機のレーザー光が受信できない、または受信が遅くなる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・取締機が直接視界に入らない形状の道路を走行中のとき。 ・自車の前方に、車両、バイク、自転車や車道に飛び出した街路樹などが存在するとき。 ・レーザー受信部に朝日や西日などが直接入射しているとき。 ・過度な悪天候のとき（豪雨や大雪、濃霧など）。 ・降雪時、ワイパー動作で払拭されない領域によりレーザー受信部が隠れるとき。 ・レーザー光を使用した車両検知器や衝突回避システムなど安全運転支援装置を装着した車両に近づいたとき。 	
ユーザーメモリをお知らせしない	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントは記録されましたか。 ・反対方向などから走行していませんか。 	P76
レーダーが受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ・レーダーキャンセル速度が正しく設定されていますか。 	P56
	<ul style="list-style-type: none"> ・取締機の仕様の違いによっては受信できない、または受信感度が低くなる場合があります。 	—

困ったときは

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	参照
レーダーキャンセル速度が動作しない	・「レーダーキャンセル速度」の設定が「オフ」になっていませんか。	P56
ディスプレイの中に小さな黒い点や輝点がある	・ディスプレイ特有の現象であり、故障ではありません。	—
ディスプレイに表示跡や色むらがある	・ディスプレイの特性によるものです。不良や故障ではありません。	—
無線を受信しない	・各種無線の設定が「オフ」になっていませんか。 ・無線は常に発信されているわけではありません。	P72
カーロケーターを受信しない	・カーロケの設定が「オフ」になっていませんか。 ・カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。 ・カーロケーターシステムが導入されていない地域の可能性があります。	P72
350.1MHzの音声は聞こえない	・350.1MHzの設定が「オフ」になっていませんか。 ・デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。 ・350.1MHzの受信電波が弱いと、音声は聞こえない場合があります。	P72
レッカー無線を受信しない	・レッカー無線の設定が「オフ」になっていませんか。 ・本機搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。 ・走行速度が約50km/h以上で走行していませんか。	P72
レッカー無線以外の業務無線を受信する	・レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。	—
各種無線を受信したままになる	・車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 <対処> ・フンスキップ ・スキップメモリ	P93
リアルCG警告が表示しない	・microSDカードにリアルCG警告画像が記録されていない、またはmicroSDカードが挿入されていますか。 ・最新のGPSデータならびにリアルCG警告画像はスマートフォン専用アプリ「MyCellstar+Sync」またはパソコン版「MyCellstar」から無料でダウンロードできます。	P18、P103
フルマップを正しく表示しない	・GPS信号は受信可能ですか。	P14～P15 P75
音声が出力されない	・microSDカードスロットに付属のmicroSDカードが挿入されていますか。	P18
OBDⅡの車両のスピードメーターと一致しない	・一般に車両のスピードメーターは、実際の速度より高めに表示されています。表示速度補正機能を設定することである程度調整することができます。	P62
OBDⅡ接続時の待受画面で表示されない項目がある	・車両によって表示できる項目が異なります。OBDⅡ適合表をご確認ください。	P101
OBDⅡ接続時、スロットル開度がアイドリング中でも0%にならない	・車両によってスロットル開度がアイドリング状態でも0%表示しない場合があります。	—
交通安全運動週間を案内しない	・本体のカレンダーデータベースが古いことが考えられます。最新のGPSデータに更新してください。	—
自動的にいろいろな警告や案内を繰り返す	・ディスプレイモードになっています。 お客様相談窓口にご連絡ください。	裏表紙

その他

各種規定について

重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「GPS セーフティリーダー ASSURA AR-49LA」（「機器」）にて用いられる地図データおよび検索情報などのデータ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。

本データをご利用の前に必ずお読みください。本データをご利用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が管理使用する機器1台に限り、以下の権利を許諾します。

- (1) 本書に記載された内容の使用をすること。
- (2) SDカードに格納された本データを機器本体において使用すること。

2. お客様は、本データのご利用前には必ず本書を読み、その記載内容にしたがって使用するものとします。

3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。

- (1) 本データの著作権は、弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
- (2) 本データを使用することによってなされる案内などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、すべてが正確かつ完全ではないこと。弊社は、このような場合においても本データの交換・修補・代金返還その他の責任を負わないこと。
- (3) 弊社は、本データに関する損害賠償責任を一切負わないこと。なお、この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任のすべてを規定したものとすること。
- (4) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

4. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。

- (1) 本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
- (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
- (3) 本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
- (4) その他本データについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

許諾ソフトウェアの権利者に関する表示

■ 日本地図ならびに地図情報データについて



本サービスは株式会社ゼンリンの地図データを使用しています。「ゼンリン」は株式会社ゼンリンの登録商標です。

©2024 ZENRIN CO.,LTD. All rights reserved.

■ 1/25,000地形図データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図、2万5千分の1地形図および電子地形図25000を使用した。（承認番号R 5JHs 167-B9号）

■ 行政界・海岸線データベース

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用した。（承認番号R 5JHs 170-B1号）

フォントに関して

本製品には、（株）リムコーポレーションのスケアラブルエンジン（RT++）を使用しております。

仕様・定格

■ 本体

- GPS受信部
 - 受信方式 : 32ch パラレル受信
 - 受信周波数 : 1575.42MHz、1598.0625MHz ~ 1605.375MHz
- レーダー受信部
 - 受信方式 : ダブルスーパーヘテロダイン方式
 - 受信周波数 : Xバンド、Kバンド
- レシーバー部
 - 受信方式 : Low-IF image rejection architecture
 - 受信周波数 : UHF330 ~ 470MHz、VHF154 ~ 162MHz
- センサー : 加速度センサー / ジャイロセンサー / 気圧センサー
- 電源電圧 : DC12V/24V
- 動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
(UHF/VHF部 : -10℃ ~ +60℃)
- サイズ : 104 (W) × 21 (D) × 56 (H) mm
*突起部除く
- 重量 : 111g
- 表示部 : MVA液晶

■ リモコン

- 使用電池 : リチウム電池 CR2016×1
- 動作温度範囲 : -10℃ ~ +65℃
- サイズ : 34.8 (W) × 5.5 (D) × 56.4 (H) mm

- * 改良などのため、本機の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- * 本書記載の画面表示は実際の表示と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントなどの情報提供のお願い

本機でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りがひんばんにおこなわれるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がございましたら、弊社カスタマーサービスまたは e-メールなどでお知らせいただけますようお願いいたします。

カスタマーサービス



0570-006867 (ナビダイヤル)



0120-75-6867 (フリーダイヤル)

(携帯電話・PHS よりおかけの方は、0570-006867)

e-メール : ranavi@cellstar.co.jp

ホームページ : <https://www.cellstar.co.jp>

- * 携帯電話などからe-メールでの情報提供をしていただき、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または「cellstar.co.jp」をドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

アフターサービスについて

修理に関して

■ 修理に必要なもの

- ・取扱説明書（保証書欄、修理受付票記入）
- ・修理する製品

■ 保証書と修理受付票のご記入に関して

保証期間中

本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。保証書の規定にしたがって無料で修理および調整させていただきます。

- * ご注意：保証期間中であっても有償修理となる場合がございますので保証規定をよくお読みください。保証書の所定事項（製品名、お買い上げ日、販売店名など）保証書がない場合は、有償修理となります。保証期間中であっても、部品入手不可能により修理ができなくなる場合があります。

保証期間が過ぎているとき

修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付して修理受付窓口までお送りください。

■ 修理受付票に関して

ダウンロードをご希望のお客様

インターネットブラウザより以下のアドレスにアクセスしてください。

（修理受付票PDF ダウンロード：48KB）

https://www.cellstar.co.jp/products/customer/repair_card.pdf

■ 修理をご依頼される前に

1 故障かな？と思ったらを参考に故障かどうかをご確認ください。【▶P107】

2 弊社ホームページ「お客様サポート」－「よくあるご質問（FAQ）」をご確認ください。

3 弊社ホームページに修理金額の目安が記載されています。事前にご確認ください。

https://www.cellstar.co.jp/customer/repair_price.pdf

- * ご依頼内容の確認のため、記入後必ずコピーを取りお客様控えとしてお手元に保管してください。
- * セルスター工業アフターサービスへ修理品をご送付いただく際、迅速かつ適切な修理をおこなうため、本書裏表紙の保証書と修理受付票に必要事項をご記入のうえ、製品に添付してください。
- * 修理品などをお送りいただく際の送料に関しては、お客様負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 名称、所在地、電話番号は変更される場合があります。ご確認ください。

■ 修理の流れ

1 ご不明な点は、弊社カスタマーサービスにご連絡ください。

 0570-006867（ナビダイヤル）

 0120-75-6867（フリーダイヤル）

〔受付時間〕 9：00～18：00

（土・日・祝日および、弊社休業日を除く）

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルがご利用になれない場合：0570-006867

- * 修理する製品、保証書をお手元にご用意のうえでおかけになるとスムーズにご相談いただけます。

2 修理品の送付先
セルスター工業 アフターサービス
〒518-1145
三重県伊賀市安場 1608-5
TEL. 0120-75-6867

お客様へのお願い

- * 修理・点検作業の際、本機は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。
- * 保証期間の有無に関わらず、送料はお客様のご負担となります。あらかじめご了承ください。
- * 運送中の衝撃などに耐えられるよう、梱包をお願いします。
- * 運送中の破損紛失などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。
- * 有償修理作業完了後、代金引換便にてご返送させていただきます。（処分依頼はお受けいたしませんので、ご返却させていただきます）

個人情報の利用目的について

本機に対するお問い合わせや修理をご依頼される場合の個人情報は次の目的のみ利用されます。

- ① 弊社製品・サービスに関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
- ② 製品の企画、開発、販売促進、営業活動にお客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

GPSデータとリアルCGの更新について

本機は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造をおこなっています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあつた場合、その内容を反映させた更新用データを作成しております。

GPSデータ：毎月更新
リアルCG：不定期更新

また、更新用データの作成につきましては、製品の仕様や更新用データの都合などにより、更新用データの作成を終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

■ データ更新は選べる3プラン 【入会金・年会費不要】

ダウンロードお家で更新プラン

パソコンやスマートフォンでGPSデータをダウンロード、microSDカードを使って更新します。

毎回でもダウンロード可 無料

ダウンロードサイトの説明、注意事項をよく読み、手順にしたがってGPSデータを更新してください。microSDカードにダウンロードしたデータを書き出す際は、市販のカードリーダー/ライターなどをご利用ください。

microSD カード購入ラクラク更新プラン

更新用データ入りカードを弊社お客様相談窓口または販売店で購入します。

1枚 有料

* 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。

送って更新プラン

製品を弊社に送っていただき弊社で更新を実施します。

1回 有料

お買い求めになった販売店、弊社お客様相談窓口までご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態にもどってしまう場合があります。あらかじめご了承ください。

- * 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。
- * プランによっては、別途送料が必要です。
- * お客様のmicroSDカード（記憶媒体）へのデータ書き込みサービスは一切おこなっておりません。

* microSDカード購入ラクラク更新プランで購入したmicroSDカードでは、フルマップ表示はできません。

フルマップデータの更新について

地図データ更新プランで購入した最新フルマップ内蔵microSDカードを付属のmicroSDと交換するだけで簡単に最新のフルマップデータに更新できます。最新フルマップデータは株式会社ゼンリンにより毎年更新、提供されます。

地図データ更新プラン

最新フルマップ内蔵microSDカードを弊社お客様相談窓口または販売店へご依頼ください。

1枚 有料

別途、送料が必要です。

- * 価格は、弊社ホームページをご覧くださいか、お客様相談窓口、または販売店までお問い合わせください。
- * 2024年1月現在の内容です。予告なく変更する場合があります。
- * 地図データ更新プランにより、購入したmicroSDカードには、プロテクト処理が施されています。付属のmicroSDカードと交換して使用してください。
- * フルマップデータの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。無断複製など著作権を侵害する行為は法律より一切禁止されています。(C) 2024 ZENRIN CO.,LTD.
- * 本サービスは予告なく終了させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

修理受付票

製品名：AR-49LA

ご依頼される前に必ず取扱説明書（本書）をお読みいただき、修理受付票と、裏表紙の保証書にご記入のうえ、修理依頼品と一緒に添付してお送りください。

お客様ご記入欄

お客様名：	ご住所：□□□□-□□□□□□
ご自宅電話番号：	
FAX番号：	
日中ご連絡可能な電話番号：	<input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> ご勤務先 <input type="checkbox"/> その他（ ）

ご購入日：	お見積り連絡： <input type="checkbox"/> 不要 / <input type="checkbox"/> 必要（ ）円以上の修理の場合に連絡 ※不要を選択の場合、お見積りの連絡はいたしません。なお、お見積り金額に関わらず、修理させていただきます。
同梱した付属品：合計（ ）点	具体的な症状： <input type="checkbox"/> 常に発生する <input type="checkbox"/> 時々発生する <input type="checkbox"/> 特定の条件で発生する できるだけ詳しくご記入ください。
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧

修理品返却先 ※上記住所以外への返却の場合にご記入ください。

お客様名：	ご住所：
ご自宅電話番号：	

保証書

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのと、大切に保管してください。

本証は、弊社の厳密な検査のもと生産、出荷されたものであることを証明し、本証の保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には、本証記載内容のとおり無料で修理および調整をおこなうことをお約束するものです。修理をご依頼する際には修理受付票も併せてご記入ください。【▶P113】

製品名：AR-49LA	お買い上げ年月日： 年 月 日
販売店様 ※必ず、ご記入ください。	保証期間 3年 お買い上げ 年月日から 3年間有効
ご住所：	
お電話：	

以下の場合には保証の対象外となります。

- ①本製品に付属の取扱説明書に記載された使用方法や注意事項に反した取扱によって生じた故障・破損
- ②誤用・乱用および取扱不注意による故障
- ③火災・地震・風水害・落雷・その他天災地変や公害・塩害・水掛かり・異常電圧による故障
- ④不当な修理に起因する故障や、分解・改造の痕跡がみられる故障
- ⑤使用中に生じた傷など外観上の変化
- ⑥保存状態が適切でなかった場合
- ⑦業務目的でご使用になった場合
- ⑧バッテリー・ディスプレイ・microSDカードなど消耗品および付属品の交換
- ⑨本証の提示がない場合
- ⑩本証の所定事項（お買い上げ日、販売店名など）に記入がない場合

- ・ 取付不良、接続不良、不適切な使用状態による車の故障や事故などの附随的損害の補償については一切この責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・ 本証は日本国内においてのみ有効です。また本証の再発行はいたしませんので大切に保存ください。

修理・点検をご依頼される際の注意事項

設定の記憶やお客様が情報を登録できる製品につきまして、修理・点検作業の際、本製品は工場出荷状態にもどります。お客様が設定した内容や、記録した位置データなどはすべて消去されます。あらかじめご了承ください。

販売店様へのお願い 保証書欄にお買い上げ年月日、店名、ご住所、お電話番号をご記入のうえ、お客様へお渡しいたします。

お客様相談窓口

■電話でのお問い合わせ

<個人のお客様> カスタマーサービス
【受付時間】9:00～18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

 **0570-006867** (ナビダイヤル)

 0120-75-6867 (フリーダイヤル)

携帯電話・PHS・IP電話などフリーダイヤルが

ご利用にならない場合：0570-006867

<法人のお客様> セルスター工業株式会社 本社 (代)

【受付時間】9:00～18:00(土・日・祝日および、弊社休業日を除く)

TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

■メールでのお問い合わせ

弊社ホームページのよくあるご質問 (FAQ)より質問を送信してください。

<https://faq.cellstar.co.jp/>



セルスター工業 拠点一覧

- 北海道地区 **札幌営業所**
〒004-0842 北海道札幌市清田区清田二条3-2-1
TEL.011-882-1225 (代) / FAX.011-881-7251
- 東北地区 **仙台営業所**
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田158
TEL.022-218-1100 (代) / FAX.022-218-1100
- 北関東・新潟地区 **水戸営業所**
〒310-0903 茨城県水戸市堀町795-2
TEL.029-254-6911 (代) / FAX.029-255-1420
- 関東地区 **本社**
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-29
TEL.046-273-1100 (代) / FAX.046-273-1106

- 東海・北陸地区 **名古屋営業所**
〒453-0021 愛知県名古屋市中村区松原町5-7-1
TEL.052-307-5733 (代) / FAX.052-307-5737
- 関西・中国・四国地区 **大阪支店**
〒562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7
TEL.072-722-1880 (代) / FAX.072-722-5575
- 九州・沖縄地区 **福岡営業所**
〒811-1314 福岡県福岡市南区の場二丁目15番16号
TEL.092-588-1101 (代) / FAX.092-588-0057

名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【全国自動車用品工業会会員】【一般社団法人ドライブレコーダー協議会会員】
【一般社団法人日本自動車部品工業会会員】【東京都自動車部品組合会員】

<https://www.cellstar.co.jp>

CellSTAR

セルスター工業株式会社